京城日報

定價 每號一部金五錢▲一ヶ月郵稅共金八拾五錢▲三ヶ月同二圓[illegible]▲六ヶ月同六圓五十錢▲郵券代用一割增
廣告料金 五號十四字詰一行一圓十五錢 同特別二圓廿錢▲二號七字詰同二圓二十錢▲四號九字詰同一圓七十錢▲六號十六字詰金一圓十錢
發行兼編輯人 奧[illegible] 印刷人 小川三之介
京城太平通二丁目 發行所 合資會社京城日報社 電話番號長六千九番 二長六千九番二 振替京城三〇〇番

京城日報

米紙の正論
●山東問題に對する直接談判勸告●

膠州灣問題に就いては、我邦は講和條約の効力發生と同時に、獨逸の權利を繼承したるを以て、進て支那との條約、並に[illegible]諸般の[illegible]を諒解したる筈なるに拘らず、從來の行掛り、國內の頑冥論に掣肘せられ、今日に至るまで何等の意思をも表明せず、問題は依然として暗黑の裡に彷徨するの狀あるは、彼我兩國のため甚だ面白からざるの實狀にして、我が國民の不快の感情はいへば更なり、支那に於る事件の排日運動、日貨抵制等は、容易に終熄に至らざるべきを覺ゆ。勿論支那にして我が提議に應じて交涉を開始せざる限りは、我は當然現狀を維持し、飽まで彼が反省の時機を待つの外なきことは、當初より定まれる方針にして、支那が暗々裡に期待する如き、第三國の容喙は、斷じて拒絕するの覺悟なるも、支那に於ては講和會議の始めより米國の後援を頼み、今日に及びても萬一を期待するものあるは掩ふべからざるの事實にして、彼の排日運動の裡面に、米人の活躍するありと傳へらるゝも、亦之がためのみ。吾人必ずしも世上の流言を信ぜずと雖も、大統領ウイルソン氏が最初の言動といひ、米國上院に於ける排日思想の旺盛なる事實に鑑み、彼の邦人の支那に聲援を與ふるもの或はこあるを怪しまず。此際に於て、紐育イヴニングポスト紙に現はれたる正論の如き、蓋し空谷の跫音たらずんばあらず。同紙はいふ、『支那は巴里講和會議が支那のために確保せる青島の宗主權を獲得せんとせず、青島に於ける總ての物を拋棄せんと欲するや、米國が講和條約を批准せず、青島に關する條項に對して、根本的修正を加へたる保留を附すに至るべきは事實なりと雖も、米國は如何にして此意思の徹底を圖り得べきや、講和條約は山東に關する條項と共に既に効力を生じ居れり、支那は米國の非妥協派が、米國の意思を徹底せしむるため、壯丁を召集し、之れを極東に派遣すべしと思惟するや、支那は此際寧ろ講和條約の現條項を承諾し、更に將來に向つて有利なる途を開くに若かず』と。是豈支那頑冥者流頂門の一針たらざらんや。蓋し米國上院に於ける所謂留保問題の如き、必ずしも支那に對する厚意に出でたるにあらず、又必ずしも我邦に對し[illegible]の具に供したるに過ぎざるが故に、萬一膠州灣問題に對し、日支兩國間に不祥の事端を醸すことありとも、米國が實力を以て支那を應援す[illegible]ことは、[illegible]の明言[illegible]將來の[illegible]る所以なる疑[illegible]からざる[illegible]紙[illegible]に於け[illegible]んとする[illegible]ものありと[illegible]紛議を抑制する所たる[illegible]に回避する所たる[illegible]が如き[illegible]は、今回の西伯利撤兵に徵するも甚だ明白なり。何を間違つて支那のために、日本の正當の權利を壓迫し、國際間の不和を惹くの恐を演ぜんや。支那人たるもの宜しく省みて自ら決する所なかるべからず。

對米交涉公文(下)
西伯利出兵問題
日本提議と米回答=外務省公表

日本の覺書

西伯利出兵問題に關し千九百二十年一月二十二日附幣原大使より米國々務長官に交付したる覺書の譯文左の如し

米國政府は增兵並に現狀維持共に實行不可能とせられ當初米國軍隊を西伯利に派遣したる主要目的今や既に終了したるの事實と其の後發生せる事態とに顧み同國軍隊撤退のことに決定せられ尙之と同時に鐵道技術員をも引揚ぐることに決定せられたるを以て右決定に到達せられたる事由詳細說示せらるゝと同時に此の決定を爲すの已むを得ざるに至りたるを遺憾とする旨表陳せられたる處日本政府は米國政府が自己の都合に因り撤兵に決定せられたるに對し何等之を是非せんとするの意思を有するものに非ざるも唯一昨年兩國西伯利出兵以來相互保持し來りたる**協調の精神に顧み米國政府に於て右の如き決定に到達せらるゝ前一應日本政府に協議せらるゝ處あるべきを期待したる**次第なるが此の點に付國務長官は一月十日の會見に於て日本大使に對し米國政府に於て內政關係上至急撤兵の必要を認められたる處其の手續意外に遲延したるより決定の際は**最早日本政府と協議を爲すの餘裕なきに至りたる**ものにして日本政府に協議の手續を執らざりしことは深く遺憾とする處なる旨陳辯せられたる趣を承知し日本政府は米國政府が今回の決定を爲すに先ち豫め日本政府に協議の途に出でざりしことの必ずしも他意ありしにあらざるを知るを喜ぶものなり將又右會見に於て本件に關聯して日本大使が日本に於て**今後單獨にて依然軍隊を駐屯せしめ又必要なる增兵を行ひ且鐵道運行計畫をも續行する場合に米國政府に於て之に對し何等異議無きことに了解し**然るべきやと質問したるに對し國務長官は固より米國政府に於て異議を唱ふべき理由なき旨言明せられたる趣なるが同官の坦懷なる右言明に對しては日本政府に於て滿足とする處なり

妻となりて (十四)
布施生譯

氣がつくと誰か訪なふ聲がする、一寸顏に八の字を寄せながら振り返ると戶が開いて現はれたのは寂壁の姉の大友未亡人の顏であつた、未亡人は唇に笑ひ忍ばせて迂散臭さうに二人をぢろ／＼眺めながら『おや侯爵さうも失禮、雅子さんお邪魔を致しましたわね、でもね、弟が電話で直に貴女にお知らせして欲いと申すものですから、』あのね、弟は急用で北の方へ參つたのでございますよ、明朝詳しく手紙でお話申し上げるさうでございますが、私まあ會場で隨分貴女を探しましたわ、でもね何處に被在たんだか、矢張りお見受け致しませんでしたわね『おや／＼貴女御氣分がお惡いのぢやございますまいね、今時分こうもお邪魔を致しました、でもね、弟が是非にと申すものでございますから』雅子は小さい聲ながら流石尋常に『御親切様に有難うございました』と挨拶したが兒侯爵は先刻未亡人の這入つてきたのを見るや何時かこそ／＼遁げてしまつてもう此時は其邊の何處にも見つからなかつた、未亡人も程なく切り上げて出てきたが其顏にはしてやつたといふ色が何處やらに浮んでゐた。

寂壁が炭坑へ著いた時其處の騷擾はひごいものであつた『爆三坑』『爆發』『煙』『怪我人』と云ふやうな言葉が口々に話され人と云ふ人は皆坑口に群がつて怖いもの見たさに中の樣子を聞かうとしてゐた、寂壁の本性はこんな時に發揮された、彼は猶豫なく群集の中に飛込んで鬼ず勸み甲斐ある容貌で四周の人々を心強く思はせながら急しい中で眼で語る者には眼で答へ口で語る者には口で答へた、丁度其時に新しい救援隊が其危險な鑛坑指して降りやうと云ふ時であつた、寂壁はそれと見るより既に昇降器に乘つた其一人を引止め無言の儘で彼れに代つて其の席に座を占めた、寂壁自身が坑の底へ降りる覺悟だと見てとつた人々は萬一を慮ると騷いて頻々に諫めたが寂壁はどうしても肯かなかつた、其の男らしい決心と坑夫を愛する態度とに閑周の人々は荒くれ男も軟弱い女も俄に望みの綱が天から下がつたやうな心地がして、今迄泣いてゐた者まで涙を止めて何かなしにわつと一度と活氣づいた、そしてごつと舉がる萬歲の聲と共に昇降器はするするノ＼と暗い坑の中へ降りていつた。

寂壁は其日一日坑を出たり這入つたり眼に入る負傷者を救ひ出したり疲勞も知らずに働いた非は無しに勵を得た、餘り休息なしに働くので人々は交る／＼少し休息と食事を取るやうに忠告したが彼は容易に肯かなかつた、坑の中にゐた坑夫は大方死絕て生きてゐるのは幾何もあるまい、之れは一目見て寂壁には分かりすぎる程に分かつたが、しかし僅にもせよ生きてゐる者があると思へば彼は一刻も早くそれを救ひ出さずには居られなかつた。

懸賞川柳
劍花坊選

題 鬼

○鬼瓦とかく優しい文を書き 京城 鄰華
鬼の面ぬけば美しい男
惠月夜優しい鬼が聲をかけ
○背鬼さんヒステリーの女房 京城 翔堤
村祐丘から鬼が笑つてる
鬼の出たこの一餅つ込み
○轉宅の荷物へ鬼も尾いて行く 龍山 試腕坊
高利貸鬼の女房といふ女房
大晦日年に一度の鬼が出る
○晦日鬼と取組む貧乏神 京城 東市

面白くてたまらぬ 倶樂部 奇賊怪賊二月號

■二枚色紙……大倉桃郎
本誌の卷頭を彩色妹に鮮かに飾る作者近來の傑作である『指切り』『重對死』の上下二情話は若き男子の身倶いするやうな深刻な戀物語を描ける二枚色紙の由來である

■毒饅頭……渡邊霞亭
作者が心血を濺いで人生の極致を如實に描ける家庭小說 背也を訪ぬる一老人に依つてお美代の前身の秘密は曝露し如何に本篇は更に波瀾の渦中に投ぜらるであらう

■春の水……三上於莵吉
大學に居た純二は藝妓の小園に戀した、やがて純二は生家の破產と共に小園との戀を捨てねばならなくなつた、春の水のやうな戀と波立つ成る家庭の戀を描く

■雄色の眼……蘭秋郎
雄色の眼の活躍振りは本篇に來つて益々快氣を發す、それからそれへと發展する奇々快々事、見よ!!作者の大努力に成る探偵小說……(探偵無比)

◆幽靈の花魁(快談)……篠原春雨
◆左團次の危機(劇評)……前田雀郎
◆大歌舞伎大顏合(劇評)……二木文雄
過激派の祖國 □神詣で…落語
セリフと唄 □吉右衞門の女形…演藝
婦人寶帳 □仁和加侍…落談
泰西逸話 □いろは歌訓…雜錄
創作劇場を觀る □自分の細工…活動
落語小噺 □壽よしの有名會…劇評
河東節の話

評判の二月號には 左の特別大附錄讀物があります

■賊の詮議 海賀變哲
甘らぬ旅びの空で面白して奇縁音過を喜ぶ伍の主……

■忍の松若 大河內翠山
假装浪人で金庫破りを働く曲物忍の松若、何時しか仇となる名捕はる、怪賊譚…傑作

■女三十七 前田曙山
戀仲の男女の危機を救ひ名倒と似つた大盜賊を返り討ちする稀世の美人は思ひも寄らぬ女奇賊である

■鬼神お松 鴻巢歌吉
奥州最上で一代の女賊お松が半血淋漓の阿修羅場を成す壯快の物語…斯くの如く

本誌の讀物は小說界に旗鼓を鳴らして居る粹の粹‼さあ／＼早く御覽下さい

頭目を拔く奇賊怪談號

□吉右衞門の女形…劇評
□女庭訓誰が身上…長唄
□不運の男…活動
□ろしや俚諺集…雜錄
□朝鮮の狩獵…奇譚
□日本館と金龍館…演藝

定價金五拾錢 郵稅貳錢
全國各地書店に有り 東京本郷區團子坂下 講談社 振替東京二六九二

新計畫の特別大懸賞募集
募集種目拾數種 賞金品莫大無比
一等賞金壹百圓 二等賞金五拾圓 三等賞金貳拾圓 詳細本誌參照

■もつれ髮……猪股秋霧樓
從妹との血族結婚を忌み避ふ長雄は遊獵に出た山中で遊んでつた愛妻と瓜二つの美人に遭遇した喜びに別莊に連れ戻つた門閥論を唱へる北山家の波紋は愈々面白い！

■三ヶ月お玉……大舘華陽
一代の女俠客三ヶ月お玉が戲音除業に浮身を扮し苦心に苦心を重ねた揚句、當時の似而俠客雷藏五郎を向ふへ廻し潔く親の仇を報じ遂人にめぐり合ふ迄の經緯は？

■荒木又右衞門……坂東太郎
豪勇無双且に並ぶものなき三十六人斬りの武術の達人又右衞門が情もあれ戀もあれ血あり肉躍る一代記作者が辛苦を具さに嘗めて一流の筆を以てものせる長篇は是

■午夜の鐘……大橋青波
一青年は財產を投げ捨てあらゆる犧牲を顧みず特殊部落民とまでなる、午夜の鐘は恨々と何を響き傳へるであらう、青年の焰のやうな戀と犧牲的社會事業を描く

新演藝 二月號

私の父……市川三升
は斯う語つた……澤村宗十郎 市川左團次 阪東秀調
市村座「村井長庵」合評會
素顏の市村羽左衞門
金三百圓懸賞新題
歌舞伎の前途…秋田雨雀
芝居の平民化…松居松葉
『戰の後』から…矢野庄平
春の木挽町…鬼太郎
上方のお客…石割松太郎
故右田寅彥翁…岡村柿紅
猿屋路考の話…關根默庵
役者の藝…河合武雄
獵へゆく日…市川男女藏
斯ういふ氣焰…池部鈞
明治座漫畫帖…清水[illegible]一
劇評家の手帳…町田博三
仙魚の滿足…香取仙之助
新派の三頭目…田中[illegible]
芝居小說 河波の鳴門…渡邊霞亭
助六…池田大伍
一部金七十錢 稅金三錢 振替東京一四一七七
東京芝 玄文社

改刻大增補第八版
第一高等學校教授 理學士 塚本又三郎先生著
近世化學講義 無機の部
發刊以來斯界の驚異的となりし本書は更に晩近の理論並に工業化學の趨勢に應じて多大の增補改訂を加へ今や分冊して無機の部の獨立刊行を見るに至れり。新版に於ては電氣化學の章を加へ又函量作用、化學平衡、相律、溶解論、電氣化學の理論と程度を高め、然かも最も詳密にして懇切なる敍述に殆ど普通高等教育に於ける絕好の參考書
◆菊判上製本全壹冊◆定價金五圓◆送料貳拾四錢◆

東京日本橋大傳馬町一丁目 振替東京三四四八六番 電話浪花貳參五番 內田老鶴圃

第二高等學校教授 理學士 加納清三先生著
近世化學講義 有機の部
版を重ぬる每に常に讀書界の視聽を聳やかせし本書は此數年に於ける斯學勃興の機運に際して更に內容の增大と組織の刷新とに最善の力を盡し玆に面目を一新して有機の部の單行本を完成せり。著者が高等學校に於ける多年の經驗は大綱と細節とを取捨し理論と實際とを統合して所苦心の名篇を成就せしめしもの高等普通教育に於ける參考書中の白眉なり
◆菊判上製本全壹冊◆定價四圓五拾錢◆送料廿四錢◆

心身改造 能力發現法
(人体放射線の發射と三腦の調和)
(福壽圓滿如意成就の法)

▲增補七版 第一回增補三頁 第二回增補三頁 第三回增補三頁 無代進呈
醫學博士 菊池米太郎先生批評書簡
侍從 河鰭實英閣下實驗序文
法學士 高木[illegible]郎先生實驗序文
明治製糖重役農學士 谷井亮之先生實驗序文
陸軍主計總監 辻村楠造閣下實驗序文
東京女子師範校長 鈴木光愛先生實驗序文
辯護士法學士 山田隆鳴先生實驗序文
海軍中佐 若林欽先生實驗序文
前陸軍教授 檜山鐵心先生實驗之著
發賣元 研精社 東京九段局麴町區飯田町五丁目廿七 (振替東京貳八九九八)
改正定價 壹圓七拾錢 郵送料無 代金引換は郵券廿錢前拂に限に 居宅引換郵券廿五錢前拂に限

◆眞の能力は科學的に實驗することが出來る
◆眞の靈力は放射線となつて發射する
◆眞の放射線は寫眞乾板に變化を起す
◆眞の心身改造は放射線の發射にある
◆眞の病氣治療は放射線の發射にある
◆眞の修養は腦島(機能)と中腦(生理)と終腦(心理)との調和にあり
◆偉人、名人、達人たらんと欲するには延髓と脊髓より放射線を發射せよ
◆靈力療法の極致に達せんとするには手掌より放射線を發射するに限る
◆心理能力も生理能力も靈的能力も三腦の調和により發現增進す
◆要するに三腦調和放射線發射は福壽圓滿如意成就の秘訣である

每月二回十日間宛 自五日至十四日 自廿日至廿九日
能力發現法傳習會開催 (委細は照會のこと)

二月五日ヨリ
新柄帶側陳列會 二階ニ於テ
雛人形陳列會 三階ニ於テ
京城本町 三越吳服店 電話一六〇二番

各日曜日休業仕候
株式會社 大澤商會京城支店 振替京城二參一番

各種自轉車及附屬品
ケンネット號 ゼーオー號 クリスト號 ゼーエム號 スキトホーム號 プライト號
舶來インデアン自働自轉車 七馬力半
荷物運搬用三輪車入荷仕候
自轉車部專用 電話長四八〇番

各種寫眞機及諸材料品
米國イーストマン會社製 ベストカメラ F8、RR、F77付
無水(亞硫酸曹達 炭酸曹達)
油引彩色付 八尺×一丈六尺(各種書割)
寫眞部專用 電話三三九番

各種時計及貴金屬製品
貴婦人用裝身具、髮飾、寶玉石類
金銀製器具、銅器製置物類、ナイル萬年筆
時計部專用 電話長二六二番

購買公告
一、[illegible]新四千貫
右來二月九日午前十一時入札ス希望者ハ當府門前ノ揭示ヲ見ヨ
京城府

解傭廣告
右者從來擔任者使用ノ處今般解傭ニ付テハ爾後關係無之候此段廣告候也
大正九年二月四日
京城府黃金町二丁目 周世津
同 順泰

生徒募集
本年四月入學セシムヘキ第一學年生徒約百名若クハ百五十名ヲ募集ス詳細ハ二月三日・四日・五日ノ朝鮮官報又ハ當該學校ニ就キテ承合スヘシ
大正九年二月四日
京城中學校
釜山中學校
平壤中學校
龍山中學校
大田中學校

第四十二次帝國議會

雷雨一過して天地快朗 呂問題解決

貴族院四日の本會議

一月三十一日以來事實上四日間休會の狀態なりし貴族院は四日午前十時開會諸般報告あり劈頭に

原首相 發言を求めて登壇前日議員の質問に對して內務大臣より答辯するところありしが其質相に就ては相違の點多く內務大臣の答辯は自分より取消す而して論議の無き樣成るべく十分注意すべし併し乍ら禁苑拜觀に就ては何等禁苑を利用する意思なく此の點は茲に併せて諒解を願ひたしと述ぶるや右に對し茶話會の

江木千之氏 登壇自分は呂運亨の禁苑拜觀は餘り重大なることゝは考へ居らず是れ禁苑係官の不注意より起りしことゝ思ひ居れり然るに當議場にて質問應答を重ねたる結果遂に係官の責任に非ず閣臣が呂運亨懷柔の爲め利用されたるものと承知したるを以て質問せし次第なり然るに只今總理大臣は內務大臣の述べられしことに就き一切之を取消されたるが之に依り閣臣が呂運亨懷柔の爲め禁苑を利用せしといふが如きことなきを知りたり從つて自分の質問は茲に消滅することゝなり最早自分は此の上質問を爲すの必要なし唯茲に一言したきは禁苑拜觀の範圍は將來成るべく擴大され 陛下の赤子たる內地人朝鮮人は勿論我來の賓客に至る迄出來得るだけ廣く拜觀せしめられんことを希望す終りに臨み此の事に就て前日來上院各派及び無所屬の方々が此の問題の解決に努められ我國の風教道德の觀念を失墜せざるやう盡力せられしは自分の感激措く能はざる所なり茲に一言述べて此の質問を終るべしと是れにて質問を打切り

阪本俊篤男 登壇西伯利の形勢は甚しく變化したり陸軍大臣より是れに就き詳細說明され度し我陸軍當局は一定の方針ありや若しありとせば是を聞き度しと問ふ

田中陸相 消極に於ける形勢の急轉直下は一種奇異の感あり然れども日本政府は交通線及び居留民に被害の及ばざる限り積極的の手段を執るものに非ず政治團體の興亡に就いては成るべく關係せざる方針なり然れども過激派の爲め全西伯利を占領せらるゝが如きは憂ふべきものあるが故に斯くの如きに對しては適當の方法を在浦鹽の我司令官に於て執りつゝありと信ずと答へ尙

原首相 より西伯利に對する列國協調の事實を述べたる後我國の西伯利に對する方針は未だ言明の時機に達せずと答へ阪本男更に西伯利に對する方針を決定し各國の疑惑を解くに努められたしと希望して日程に入り

第一、公爵毛利元昭氏外十三名請暇の件 異議無く承認

第二、平和條約實施に伴ふ有効諸件及び工業所有權に關する法案

山本農相 登壇內容を說明し鈴木摠兵衛氏と農相との間に問答あり次で江木翼氏は農相唯今の答辯は法律上の立ち場より質問し山本農相は法律に關するものなれば私よりは答辯出來ずと答へ議長より法制局長官出席の議會に於て質問されては如何と述べ是を承認し委員の選定に移り淺田德則氏議長指名さしては如何と謀り議長指名に決し直ちに議長指名の九名の委員附託となる

第四、貴族院規則改正法案提出者細川護立侯缺席につき提出者を代表して

廣澤金次郎伯 登壇改正の必要を說き昨年議會閉會後各派委員の間に數十回の審査を重ね是れが成案を得るに至りたりと其の經過を簡單に述べて降壇尙ほ自席より本案は議長指名の十八名の委員に附託し一二三讀會の順序を追うて決定せられたしと望み前田利定子阪谷芳郎男の贊成あり十八名の委員附託に決し茲に於いて議長は六日本會議を開くべき旨を宣し十一時五分散會（東京電報）

衆議院選擧法朝鮮施行請願

閔元植氏等の計畫

趣旨及理由

閔元植、金明濬、李東雨、權泰鎰、黃錫翹氏等外百名の朝鮮人は四日牧山耕藏岡田榮齋藤珪次氏等の紹介にて衆議院選擧法を朝鮮に施行せられ度き請願書を衆議院に提出せるが趣旨及び理由左の如し（東京特電）

趣旨 衆議院議員選擧法を朝鮮に施行せられんことを望む

理由 朝鮮現下の民情は憂慮に堪へざるものあり若し此の狀態を以て進まば獨り邦家の爲め不利なるのみならず實に朝鮮人の爲め不幸の極と云ふ可し下名等は常に日本帝國の前途と朝鮮民族の將來とを思ひ一日も平なる能はず仍りて自ら揣らず微力を同胞の爲に竭し併せて邦家の爲め貢獻するあらんとし日夜同志と共に民心救治の方策に腐心し愼重審議の結果茲に請願を爲すことに決意せり

日韓兩國の併合は實に已むを得ざるに出で朝鮮民族自存の方法として他に途無きこと一般鮮人の諒解し得る所なり然れども併合の結果朝鮮人として其期待に反したる點無しとせず即ち日本國民たる自覺を得る能はざること之なり（中略）其結果延いて國家觀念缺乏し日本は日本民族の日本にして朝鮮は日本民族の朝鮮たり朝鮮民族は唯亡國の遺民として日本の統治を享くるものゝ如く思惟するに至れり下名等は茲に於て民心救助の根本策は鮮人をして日本國民たる自覺を喚起せしむるに在るを痛感せり朝鮮統治の大本は鮮人の同化にあり總督府又一視同仁の 聖旨を體し內鮮人差別撤廢に努め（中略）民意暢達の途を啓き地方自治を敷かんとする意あり然れども惟ふにならず鮮人は唯綏撫の恩澤に浴すと謂ふのみ日本帝國の政治に關しては朝鮮在住の人民は與らず（未完）

請願の根本義

閔元植氏談

予等今回の東上は國民協會の唱ふる新日本主義宣傳の爲めなり今回衆議院選擧法朝鮮施行の請願を提出せるは國民協會の綱領たる所を實現する途に一步を進めたるに外ならず予等の切望して止まざる所は衆議院議員を朝鮮より選出せしめられん事之なり抑も併合の御趣旨は內鮮一家にありと雖も動もすれば朝鮮人は內地人を猜疑し日本國民たる自覺を有せしむる事殆ど望む可からず渦般の不逞鮮人の續出は國法によりすれば惜む可きも彼等が人類として附與せられ居る權利の行使を翹望するの情は又洞察す可きものあり而して若し朝鮮人にして日本國民たる自覺ありしならば彼の騷擾の如きは決してあり得可きに非ず二千萬の鮮人をして日本國民たる自覺あらしむると否とは日本帝國の利害關係より見るも其差多大なるものあり而して自覺無き鮮人をして自覺せしむるの途は參政權を附與するに如かず或は鮮人中獨立を夢想する者あるも是は世界の大局を知らざる者にして東洋は東洋人の手にて其の民族を保持し文化を進めざる可からざる以上大日本帝國の下に內鮮協力世界列強と角逐し得る堅固なる國家を造り內鮮兩民族の幸福を計るの外に途ある可からず之れ吾人朝鮮智識階級の人心を網羅せる國民協會が率先して朝鮮人に參政權附與の請願を爲す所以なり（東京特電）

獨逸條約實施發表

國內の形勢回復に努む

獨逸は公然講和條項を完全に實施すべき意思を發表せるが只聯合國が必要品及び原料に關し援助を與へんことを期待せり獨逸は目下國內の形勢を恢復する爲め全力を盡し何等の對外政策をも憂慮する餘地無し而して獨逸人は一般は其の行動を節制し獨逸政府は戰爭犯罪人引渡しに關する微妙なる問題は滿足に解決さる可しと信じ居れり（倫敦電報）

匈條約調印拒絕

匈牙利講和委員長アポニー伯は現在の儘にて講和條約に調印を拒絕する旨の公文を聯合國に交附す可く已に巴里に赴く可し（伯林電報）

前獨帝保障質問

聯合國は和蘭政府に對し獨逸前皇帝を永久同國內に抑留し獨逸に逃亡する事を防止する保障を與ふるの用意あるやを質問す可しと（倫敦電報）

獨內相の演說

焦眉の內政問題に關し

獨逸內相コッホ氏はブレーメンに於る民主黨大會席上絕對的に徹底せる政治分權に贊成なる旨斷言し尙獨逸に於ては最も危險なるものあり新收穫を得る迄目前の危險に抵抗し得るや大に憂ふ可きものあり尙獨逸社會黨及び國民黨の態度不穩なること獨逸人民黨間に意見の一致を缺ぎ居れり聯合內閣は此際是非維持せざる可からずと說けり（伯林電報）

最高軍事會議改善

最高軍事會議組織改善され會議には陸軍卿の外元帥全部と將官十名を含む可し而して之れが副會長は戰爭の場合總司令官たる可くフォッシュ元帥第一回の首席副會長たるべし高等會議員に任ぜらる可し（巴里電報）

伊首相俘虜送還協議

伊國首相ニッチ氏は過激派委員二名を接見し俘虜送還の件を協議せり（巴里電報）

過激派通商開始許可

過激派は露西亞聯盟組合に外國通商開始を許可し輸出入品の保護を保障せり（巴里電報）

竿頭更に一步を

西伯利形勢紛糾と我國の態度

西伯利の形勢は益々紛糾せんとし議會に於ても大に論議せられつゝあり最近社會革命黨擡頭の爲め浦鹽の如き同派の占領する所となり且市議市會は日本軍の撤退を要求する等形勢大に變化するを以て三日開催の閣議に於て田中陸相より右の顛末を詳細に報告したる後帝國今後の態度に就き協議したるが其の結果如何なる結論に到達したるか容易に捕捉する能はざるも西伯利事情の一變を來せる今日急速の撤兵に至らざる迄も從來よりも更に一步を進めたる態度を執るに決定したるやも知れずと（東京特電）

浦鹽平穩と犯人釋放

哈爾賓職業組合代表は一月二十八日ホルワット將軍に對しコルチャック時代の政治犯人釋放を要求せるにホルワット將軍は同意を表し三十日監禁者六十名を釋放せるが尙浦鹽に於てもコルチャック時代の政治犯六百名を三十一日釋放せり其後浦鹽は事態頗る平穩なり但し撒文は市內至る處に貼り付けられ又新聞紙の外國軍隊撤退要求は一層猛烈となり來れるも日本人に對する態度は極めて平穩なり（東京特電）

コ提督釋放命令

巴里來電に曰く佛首相ミルラン氏はチェック司令官ジユール氏に對しコルチャック提督を革命黨に引渡せし理由の說明を求め且つコ提督の釋放を命ぜり（國際通信日華通信電報）

小幡公使警告

小幡公使は二日午後三時外交部を訪ひ支那學生が川田隊長を毆打せる件に就き取締方警告を與へたり（北京電報）

對支借款引受

五百萬磅の對支應急借款は日米兩國にて分擔す可く米國政府と交涉中なりしが米國の回答未だ來らず而も支那の窮乏益々甚だしきより帝國政府は單獨にて引受可き旨三日閣議にて決定せり（東京特電）

宮內法規整理

審理要點

宮內省にては既に法規整理委員を任命し之れが整備に着手中なるが官制改正の根本は專ら經費節減の上より出でたるものにて審議中の案は（一）獨立各部局の合併（二）宮內官吏の剩員淘汰なりと（東京特電）

內田外相談片

歸省の途次

內田外相は母堂病氣の報に接し夫人と共に三日下關通過郷里熊本縣に歸省したるが外相は面上に憂色を浮べつゝ關門連絡船內にて語る『母は平素極壯健にて百歲位迄長命するものと信じて居つたが今度は何うも六ケ敷いであらう』と語り夫より話頭を轉じ『露國問題に就きレニン等の過激派政府が今後如何になり行くべきか豫想するとは困難である山東問題は直接交涉の通告をしたが未だ支那政府から何等の回答にも接しないが支那に對しては該問題を以て先決問題とせねばならぬと思ふ西伯利問題は米國は撤兵しても我國は滿蒙及朝鮮等と特殊の關係があるから當分撤兵する譯には行かまい』（下關）

司法改善二問題

目下法制局に於て審理中

齋藤總督は去秋就任以來各般の政務に關し改善を施し居れるが前總督の時代より懸案たりし司法制度改善二問題に就ては急速の解決を要するを以て目下法制局に提案審理中なるが何れ不日閣議を經て發布さるべし其一は從來朝鮮在勤判檢事に對して休職を命じ得るの制限ありしが朝鮮に於ても司法權の獨立を完からしむる必要上之を廢止する次第なり又第二の改正は從來朝鮮人判檢事は內地人の訴訟事務を取扱ふ事を得ざる定めありしを今回內地人裁判官と同一にし之を全然內鮮司法官の差別を撤廢する次第なりと

鮮鐵併合再燃

注目すべき當局の態度

昨年來滿鐵增資問題に就き政府に對する出資物を朝鮮鐵道に求むべしとの議起りたるも各方面に於ける圓滿なる諒解を得るに至らず行惱みの狀態にありたるが最近中央政府に於て朝鮮鐵道出資を認められたるやに傳へられつゝあり

政府態度奈何

和田鐵道部長談 朝鮮鐵道を滿鐵に併合する事は朝鮮を本位として論ずるならば決して贊成すべき事でもなく此の點は從前も現在も同じ事であり又將來と雖も渝る事は無いであらうと思ふ齋藤總督若くは水野政務總監等と雖も全然

同一の意見

である然しながら今少し大きな眼から見て朝鮮鐵道を滿鐵に併合した爲めに朝鮮としては不利益な點があつても國家的にそれ以上の利益があるとしたならば小なる不利益は大なる利益の爲めに或程度迄犧牲としなければならぬ場合があるであらうと思ふ又國家的見地に立つて考へる時は滿鐵の現狀にも同情しなければならぬ滿鐵は實際に於て行き詰まつて居る此際適當な資金を得なければ此の先事業の發展を計る途が無いのである然し此の間の中央政府の意嚮は何等聞知して居らぬので

果して如何

なる結果が生れるか豫測する事は出來ぬが假令鮮鐵が併合さるゝも併合條件の如何に依ては總督府として充分なる監督を與へ朝鮮開發の爲めには不都合の起らざる樣努めしむる事は無論考へて居る

併合は不合理

某有力者談

鮮鐵の滿鐵併合と云ふ問題に就き某有力者は語る滿鐵の朝鮮鐵道併合と云ふ事は非常に好く／＼の窮策である此の滿鐵は先年幹部赴任の際沈靜した滿鐵の事業の面目を一新する意氣込を以て社員の給與もよくする又仕事に就いてもアレも遂行するコレもやると所謂積極經營策に對する

抱負を吐露

し言質を與へたのである然るに實際に當つて見ると何事を爲すにも先立つものは金であつて既定に依つて十數億圓の新なる資金を得なければ幹部の考へて居た仕事は出來ぬと云ふ有樣であつたのである資金を得んとすれば社債を起すか增資をするかの二途其一を選ばなければならぬ然るに滿鐵の資金は殆ど之を固定せしめなければならぬ關係上社債を起す事は不利益であり又一般金融界の狀態を眺めても容易に募集し得られない事が明かとなつたので增資を計畫したが政府は財政の關係上現金の出資が出來ない所から一方朝鮮總督府は鮮鐵を現物出資として受取るの窮策を案出したのである此の現物出資は理論に於ても實際に於ても

甚だ不合理

であると考へて居る爲め容易に進行を見る事が出來ぬ狀態であるといふのが昨年來の增資問題の成行きであるが抑も根本に遡つて考へて見るに鐵道を國有とするか民有とするかは我國でも久しく研究されて居る問題であつて其結果國家政策上國有主義を實行すると云ふ事となり苟くも幹線たる鐵道は總て國有に移されてある然るに朝鮮鐵道をして國有より民有に移す事は逆轉である總督府が苟くも朝鮮統治を爲す上に於て朝鮮の血管とも云ふべき鐵道を手離して果して障害なき政策の實行が出來得るかは營利會社と官廳との意思が衝突せずして圓滿であるや否やは疑問である又滿洲と朝鮮とは經濟狀態を著しく異にして居る滿洲の頭で朝鮮鐵道を經營さるゝ事は朝鮮として迷惑である其外近時勃興しつゝある

私設鐵道も

著しき不利不便を蒙るべき事は明白な事である假へば幹線と合する私設線との停車場の共通連絡運賃其他私設線の受くべき特典は著るしく削減せらるゝに至るや必せりである、又理窟から云つても朝鮮は滿洲よりも寧ろ著しく內地へ總てが接近して居る點から考へても之を鐵道院に併合するべきならばまだしも接近の程度の稀薄な滿洲へ合併さるゝ事は不合理である更に滿鐵側に立て考へて見るに朝鮮鐵道を併合する事は決して利益では無い鮮鐵經營には年額三千萬圓の建設改良費を要し五年間には一億五千萬圓の出費であるとすれば增資に依つて得た資金も滿洲でのみ使ふ事は出來なくなるそれで儲かる鐵道であればまだしも年々

百萬二百萬

と云ふ損失を蒙つて居る此點に就ては滿洲邊の識者此頭にも鮮鐵合併の不利益を叫ぶ人もある位である我輩をして云はしむれば鮮鐵併合と云はず現在の委任經營も之は總督府として是非共其直營に引き戾し放漫な滿鐵式經營から脫したならば鮮鐵と雖も必ずや利益を擧げ得て私設鐵道の獎勵をより以上計る事が出來るであらう以上の理由を以て滿鐵の鮮鐵併合は最も拙劣なる政策であると信ずる

朝鮮事業界

新設會社續出

一般財界の好調に伴隨し朝鮮に於ける企業熱の勃興は大正八年度後半期に於て逐次顯著となりたるが今朝鮮銀行調査に基き大正八年十二月中朝鮮に於ける銀行會社の計畫資本を見るに株式會社新設十九擴張四合資會社新設七擴張二にして其の資本金新設千九百二萬圓、擴張千百二萬圓、合計三千五萬圓を算し是を一月以降の累計に見れば株式會社新設百九擴張十九合資會社新設三十擴張七其の資本金累計左の如し

▲新設五千三百七萬圓▲擴張一千八百一萬圓▲合計七千百八萬圓

更に同月中に於ける新設會社並に既設會社の拂込み增資調査によれば社數三十八社にして其の拂込資本金合計六百二十三萬六千圓となり解散したるは二社にして其の資本金三十一萬八千圓を計上するに過ぎず以上の結果に依り十二月末に於ける銀行會社現在數並に拂込資本金を其の組織別及び事業別に示せば左の如し

●組織別●

株式	二四四	九一、九四二、五六〇圓
合資	八〇	四、九九八、一七〇
合名	三三	二、八〇二、一〇〇
合計	三五七	九九、七四二、八三〇

●事業別●

農業	三	四、八四二、七五〇圓
林業	五	三五〇、〇〇〇
水產業	二	一〇、五〇〇
鑛業	六	二〇、五五四、〇〇〇
工業	一〇八	三、三三八、三三〇
瓦斯電氣業	一五	一、八六九、二五〇
商業	一四九	一六、八七九、五五〇
特殊銀行	二	三六、三三一、九五〇
普通銀行	一五	八、九〇〇、〇〇〇
金融信託	五	三三一、〇〇〇
運輸	二七	一四、四四八、二五〇
倉庫	三	一、三三八、二五〇
合計	三五七	九九、七四二、八三〇

因に昨年十二月二十一日より本年一月二十日迄の間に於ける新設會社の許可は十三社にして其の公稱資本金約二千百萬圓を算したるが其內譯左の如し

▲齋藤運輸二拾萬圓▲中鮮印刷十萬圓▲海東興業十二萬五千圓▲大邱特米百萬圓▲拓林鐵道千五百萬圓▲全北畜產二十萬圓▲東成商會五十萬圓▲昌慶自動車十萬圓▲藥業合社五十萬圓▲海陸物產十萬圓▲慶一銀行二百萬圓▲朝成銀行百萬圓▲東亞工商十萬圓

火災保險計畫

三月申請か

京城釘本藤次郎釜山大池忠助氏等により設立計畫中の朝鮮火災保險株式會社は其後諸般の準備進捗し最近には東京太陽生命保險會社專務取締役清水文之輔氏を介して火災保險界の權威たる某氏に一切の計畫を委囑せるを以て來る三月中には其の完成を見るべき筈にて完成次第即時設立認可の申請をなす由なるが某消息通の談によれば右會社設立に關しては其發起人に鮮內各地方の有力なる鮮人をも加ふる筈尙現時內地各保險會社に支拂ふ保險金年額約三百萬圓は內地に流動せるも本社設立の曉には之等資金は保險會社本來の事業性質上內地に流動すること無く鮮內に於ける他方面の事業資金に轉化し依然朝鮮事業界の營養資金たるべく加ふるに、來る保險法の如き特別法の制定なき鮮內建築界の發展に伴なひ此種會社の設立は眞に時代の要求に應じたるものと謂ふべく更に其の設立に關しては朝鮮に於ける保險法の設立を以て設立不認可を說く者あるも其は恐らく杞憂に過ぎずして現行會社法に於て之が設立を認可さるべきならんと

水利資金需要

鈴木東拓金融課長談

水利事業の普及は現下の朝鮮に取り極めて必要事なるが當局の獎勵と各地方有志の發起にて水利計畫續出の狀態にあるは慶賀に堪へず東拓の調査によれば目下出願中のもの並びに計畫中のものを合し組合總數二十五その面積八萬一千町步工費の豫算二千六百萬圓の多きを算し居れり右の組合計畫の土地中には東拓の所有地も少からず又會社としては水利資金の放出に及ぶ限り便宜を計る方針なるが本年中資金の一斷を貸出す運びに至るべしと思はるゝもの工費三百三十萬圓の全北益沃水利組合並びに工費二百萬圓の定州水利組合外二三あり會社の水利資金のみにて少くも五百萬圓以上の放出あるべしと考へ居れり

總督技術官招待

齋藤總督は五日正午目下總督府に於て開催中の鑛業技術官會同出席者並に關係當局者全部を京城ホテルに招待し茶菓の饗應をなせるが總督不在なるを以て西村殖產局長主人役として出席す

日滿證券計畫

安東の姉妹會社

資本金一百萬圓の日滿證券會社發起人會は四日午後一時より安東信託公所內に開催せり同社は信託公所の姉妹會社にして二萬株中の一萬株を發起人贊成人にて引受け殘り一萬株は信託公所にて引受け拂込みを濟ましたる上公所株四株に對し一株宛を割當つべし本社は滿洲證券交換會社と同一の性質のものなれば頗る有利株と認められ安東現物團より一千京城現物團より五百をプレミアム十五圓以上にて賣り出さるべし同社の第一回拂込みは三月六日にて創立總會は三月十日の豫定なり本社は信託公所の營業の一部を分離し獨立するものにて信託所の株式には何等の影響無く却つて强き材料と見られつゝあり爲に四日の株式市場は遽に活氣づき安東證券は四十一圓迄上進せり今後本社の株式又鈔證交換と並び安東株式市場の花形株として現るべしと期待さる（安東特電）

鮮鐵運輸成績

一月中朝鮮線運輸成績は季節の關係と寒氣殊の外劇しく京元線鏡線の如き降雪の爲め一時列車の運轉をさへ休止したる等運輸上の障害多く從つて旅客輸送數多からざりしも其成績を前年の同月に比較する時は一日一哩收入に於て十五圓三十二錢を增加せり統計を示せば左の如し

乘車人員 百四萬六千五百七十四人（前年に比し十九萬四千六百六十人增）貨物噸數二十三萬三千九百九十五噸（前年に比し一萬三千七百二十一噸增）客車收入百九萬七千三十七圓（前年に比し三十八萬七千二百二十三圓增）貨車收入七十三萬二千二百二十三圓（前年に比し二萬二千九百三圓增）一日一哩收入五十六圓七十八錢（前年に比し十五圓三十二錢增）

鑛業技術官會同

鑛業技術官會同第四日は五日午前九時半より總督府第二會議室に於て開會午前午後に亙り打合せ事項に就き打合せあり同四時散會せり

軍司令官受賀

來る十一日は紀元節に當り宇都宮軍司令官は同日午前十時より官邸に於て軍司令部員無位無勳下士判任文官同待遇者の參賀を受くべく一同は午前九時五十分迄に官邸に參集する筈なり

禮砲式

又同日正午野砲兵第二十六聯隊にては漢陽公園に於て規定の通り百一發の禮砲を發射すべし

御禮執奏

宇都宮軍司令官は既報の通り今回勳一等に敍し寶章を授けられたるを以て御禮執奏方の電報を四日式部職に宛發せり

七聯隊現地戰術

歩兵第七十九聯隊にては宮塚聯隊長統率の下に來る二十二日より四泊の豫定を以て中少尉の爲め成歡附近に於て現地戰術を實施すべし

林業會同日程

京畿道に於ては四日より各郡林業技術官會同を行ひつゝあるが其の日程左の如し

▲第一日（四日）道知事訓示及管內狀況報告▲第二日管內狀況報告及指示▲第三日指示▲第四日事務打合▲第五日實地見學

辭令（四日附）

遞信書記官 平塚米次郎 兼任總督府遞信事務官（四等）

釜山商業學校教諭 菊池榮 依願免本官

公會私會

▲軍司令官晚餐會 宇都宮軍司令官は目下滯城中の宮田横山兩閣下の爲め六日夜六時より官邸に於て晚餐會を催すべく陪賓は淨法寺師團長兒島憲兵隊司令官大野軍參謀長他列席すべし

▲基督教懇話會 京城基督教四團體を代表する委員は十一日午後二時より長谷川町銀行集會所に於て懇話會を開く由

▲滿鐵圖書館長更迭 安東滿鐵圖書館長吉田伊與氏は今回辭任し後任は同館勤務文學士神田城太郎氏に決定せり

人事消息

▲奧田龍山旅團長 六日發大田へ出張の筈 ▲千綿旅團副官 同上 ▲宮崎信路氏（師團司令部主任少佐）東上中の處十二日歸任の豫定 ▲早川師團軍醫部長 七日夜發全北晉州地方に出張の筈 ▲龍見田龍氏（野砲兵第二十五聯隊長男爵）來城中の處五日夜發北上すべし ▲ツツトレー氏（佛國下院議員）四日朝釜山より入城同日は市內各處を參觀し同夜南大門驛發北行 ▲藤村忠助氏（本社支配人）五日午前十一時發列車にて大連に出張約二週間の豫定 ▲別府八百一氏（同經濟部長）五日夜大連に出張 ▲後藤事務課長 七日朝發十日の豫定を以て滿洲公州地方に出張 ▲村田繁一郎氏（九州瓦斯專務）五日朝退城 ▲瀨戶潔氏（瀨戶醫院長）病氣の爲め引籠中に就き遞信九州帝大醫科士田代正明氏を招聘し一般醫務治療に當らしむる由猶田代氏は皮膚病花柳病專門醫なりと ▲阪井清氏（總督府醫院醫官）夫人逝去の爲內地歸鄕中の處三日歸城

寸鏖

▲物價騰貴は終始する所なく至る處に於て之れが調節法を論じ議會に於ては貴衆兩院共に國民に代つて內閣に肉薄し社會は調節法の爲め種々の間接手段を講じて居る▲社會改造でも生活改造でも何んでも理想實現は決して難事でなく人々が多少づつ注意して行つたら必ず越米が出來る▲國民各自が粗食節約し出來るだけ經濟的につとめるのは何のためか國民各自が生活するからである▲獨逸では目下勞銀の騰貴してゐるに拘らず食料品の缺乏と國民の增加に因り生產能率は著しく減退してゐる▲一方では石炭及び原料品不足と馬克暴落の結果外國から原料品を購入する事が出來ぬので獨逸工業は生產を中止するか然らざれば全生產力の五分乃至一割を生產するに過ぎぬ窮狀にある▲そこで獨逸の製造業者は產業振興策の第一步として外國市場に割込まんとして機械的新意匠の案出及び發明に腐心してゐるさうだ▲日本の生產の不便な事は今更云ふ迄も無いが其缺陷の第一は不便第二は經驗の點で是れは都會の生活にも缺陷多い▲中流以下の家庭は最も其の缺陷を大部分缺き居るやうだが中流以下の家庭は殊に不完全なものだ

衆議院分科會（四日）

第三分科會 …問答あり尙は囚人の懲官審理に於ける被告取調べ…正午休憩

第三分科會 …七割なりと答へ尙ほ小川氏と大藏當局との間に二三質問應答あり…

第五分科會 …に關し二三問答ありて正午休憩 …就き的確なる方針を有するや否やと問ひ山本農相は政府にては既に…

衆議院豫算第六分科會は四日午前十時半開會鐵道特別會計の質問あり正午休憩（東京電報）

…[illegible]會に於て之れが開催を協議し六月十三日より十八日に渉り第一回苗代審査を遂げたり而して十月十六日より第二回審査に從事し德面稍井里及外南面の一部審査終了主部落たる九則[illegible]畓面別は九則面十ヶ所北面十ヶ所柳川面九ヶ所德面十ヶ所にして之れに對しては督勵實行を勸めたるも組合に補助の申請をなしたるものは僅かに二ヶ所に過ぎざりき

[illegible]良好なりしも其收穫したるもの全部を自家用となし更らに市場に出さざりしは之れ注意すべき事なり

▲紫雲英の栽培　種子一斗二升を購入し八月下旬九則面田坪里に下種[illegible]全ならず[illegible]るも或は不充分にして不合格と[illegible]ものも多し本件に關しては今後充分の[illegible]改良の下に實行を期せらるべく以て[illegible]造のみならず自家産の製造をなして[illegible]乾燥調製[illegible]な良好ならしめられたし

[illegible]一毛作の奬勵に對しては本年度は早害罹害の爲め水稻の收穫部落にありては五割以上の減收[illegible]へ來るの狀況にあり依つて郡は單に組合のみに限らず[illegible]したる以て之れが利用に努めて[illegible]附近は大に其數量及技術に於ても見るべきものあるに至れるは喜ぶべき現象なるも他に於ては稍之れに對する注意足らざる如き感あり農家副業は

戰後の海上保險

海難頻發＝木船保險撤廢

◎歐洲戰亂中浮游水雷の危害は海洋航路の危險を慮かり戰時海上保險法を政府の制定せしも殺近歐大陸大西洋及び地中海方面は暴風のため漂分浮流水雷の危險を傳ふるも大體に於て掃海事業完成したるを以て各保險會社の顧る減少せし由なりこ

◎故に農商務省の戰時保險局は政府の再保險法に依賴するも唯既契約の清算及び擊沈船舶の損害調査等をなすに過ぎざれば政府は四月以降の契約を締結せざるも同法は尚ほ存續せしめ同局官制も殘務整理の都合上依然存續するに內定し其經費は臨時事件費より支出するに決定せりこ

◎戰時中船腹の缺乏は內地建造の木造船は殆んど其大部分は粗製濫造に流れ航海に浸水、破損等生ぜざる事なき有樣にて自然保險業者は船體は勿論其積荷保險を引受けず唯鋼船木造船共有船主に限り鋼船に對する保險吸收商策上より遂々ながら木船の保險をも引受け來りしが近來木船の海難事故頻發の傾向は各保險業者も今回木造船保險を一切引受けざるの默契成立したるものゝ如し

◎最近本邦の木造船船數は內地建造船約一千五百隻其總噸數二十五萬餘噸にて外國契木造船約五十餘隻其總噸數三千餘噸を算し內五百噸以上二千噸以下の遠洋航海に從事し得べきもの約百六十隻十二萬四千噸なりこ

◎本月中に於ける主なる汽船の遭難は海軍特務艦關東丸が關門海峽通過の際英船ソマリー號こ衝突せしこ支那郵船チャイナ號が長崎港口に於て濃霧のため針路を誤りて暗礁に乘り上げしこ尼ヶ崎汽船第二大湖丸が山口縣厚狹郡新川沖合に於て循環唧筒を損傷し進退の自由を失ひしこ神戶豐崎汽船會社所有の吉備丸が室蘭に入港せんとして針路を誤り同港地崎淺瀨に坐洲せし等其被害數決して鮮少に非ず

◎鋼鐵船にありては遭難擱坐の場合に於て應急手當をなし能ふも木造船に至つては一朝不幸にして遭難せんか其損害の甚大なるより各保險會社が木造船の保險を引受けざるも亦當然こ云ふべし木造船建造は戰時中に於ける一時の現象なれば漸次木造船建造の跡を絕つに至るべきは疑ふべくも非ず（大阪支局）

軍隊演習に於ける保健食糧を論ず（五）

第二十師團司令部　牛地二等主計

故に苟くも演習間に消費したるエネルギーを情況に合し得る範圍に於て補充し毫も健康狀態に支障なからしむるためには此の六ヶ條の決定要項を遵守することこ肝要なり

之等要求 を顧慮して獻立の一例を示せば

▲朝食　味噌漬大根四十匁熱量一四〇蛋白質等熱量五二（一錢價は賄料定額）▲晝食　鰮鯡四十匁熱量一九六蛋白質熱量八八（野外地賄料定額）漬物二十匁熱量一九六蛋白質熱量八八（積立金の補充額二錢こす）▲夕食　牛肉二十匁馬鈴薯百匁味噌十匁漬物十匁熱量五五四蛋白質熱量二〇八

而して其の獻立內容の如何を問はず以上の條件を具備したるものは即ち完全なる保健食糧にして演習間に於ける消耗エネルギーの補充のために缺くべからざる要件なり

又演習間に於ける錢價は極めて少にして加之演習地物價は平時屯營に於ける購買價格こ差ありて自然屯營に於ける給養こ同等乃至一層良好に實施することは甚だ困難なることに屬するこ雖も然し購買方法の硏究こ品種の撰定宜しきを得ば決して困難なる業にあらず又

縱令困難 なる狀況にありても尚能く之を克ちて完全なる保健食糧を給することは演習の趣旨にも合し又吾人給養官の修養なり故に吾人は保健食糧の支給に關しては錢價の不足など訴へずして偏に給養官の手腕に俟たざる可からざるものが應援ふものなり故に本論は平時國民經濟に關し何等不足なきことを前提こして硏究したり極めて裕福なる給養論なり然るに今次世界大亂の敎訓に仲なひ戰時に於ては重大なる糧食問題を惹起するを思はゞ決して之を以て滿足すべきにあらず戰時糧食缺乏の際極めて消極的に其攝取量を必需に限定し尚且つ健康を保持し得たる如く平時より演習することは緊要なり獨逸に於ける兵士の攝取熱量は僅に二、五〇〇カロリーに過ぎざるに拘らず常に連戰連捷遂に內亂の革命等に原因して屈辱的休戰條約を締結するに至れりこ雖も兵士としての行動は實に吾人の典型こして價値あるものなり故に吾人は此の實績に鑑みて

佐伯博士 の立案に係る日本人標準食糧の如きは將來大いに硏究し大いに經驗する必要ありたるに之を示せば

▲白米三合五勺味噌二十匁卵十三匁里芋三十匁油揚三十匁牛肉二十五匁葱十匁蒟蒻十匁以上熱量一〇七三營養率五、五

の如くにして而も日本人保健上毫も支障なきこと否之にて充分なることを證明しあり依つて以て吾人給養官こしては積極的安全保健食糧を硏究すると同時に消極的保健食糧につきて硏鑽する要あるべし（完）

神戶上海間航路延長問題

日本郵船神戶上海線は命令航路こして毎週二回四隻の船舶を以て定期航海をなしつゝあるが該線輸出貨物の大半以上は大阪地方より吐出せらるゝものにして神戶出帆に際して各貨物は陸送又は艀により神戶へ廻送せらるゝを以て運賃の不廉を致すこ海上に於ける危險こにより荷主の困難想像以外なるも從來の慣例により其の苦痛を忍びつゝありしが其便宜を計らんが爲神戶上海の定期船を特に時間利用して大阪に廻航するの事あるも命令航路ならざるより其都度寄港せしむる事を得ず荷主の不便や一般の苦痛を訴ふるに至り然ればこの際荷主の便宜の爲神戶上海線を延長し大阪上海線の命令航路たらしめんこの議あり近く議會に請願せんこするものあるが若し該請願にして成功するものあらば積荷上の便宜のみならず運賃の低廉を見るべく從つて積荷の安全こ金融上に至大の便宜を得るの關係もあれば此際有志の熱烈なる運動起るべしこ

慶北地稅好績

慶尚北道に於ける地稅納稅成績は調定金額八十七萬七千七百七十七圓に對し殆ど九九六の好成績を得たり之を全鮮各道の成績に對比する時は第三位にあるが全羅南道の如きは其滯納者僅に三名なりこ（大邱）

內蒙古唯一の鹽產湖

●隨所小孔より白鹽噴出●貴重なる特產物

西ウヂムンは內蒙切つての富裕な王府こして知られ其兵力の充實し整頓して居ることは各王府に比して一頭地を拔いてある、王府懇には約四千の喇嘛僧が住んで居る曾てバブチャブが蒙匪を率ゐて起つた當時この・

富裕な王府 の占領を計畫しまづ百五十名の密偵を王府に入り込ませたところ王府は之を歡待すると見せかけて一室に一名宛の寢室を與へて置き一夜の內に全部を鏖殺したそこでバブチャブも大いに怒り全軍を擧げて攻擊したけれども遂に陷落するに至らなかつたと云ふ如き名擧の歷史すら殘つて居る、若れば附近の喇嘛廟や貧弱な王府は金銀財寶の貴重品を此の

西ウヂムン王府 に預入れて居る理で蒙匪襲來當時には屢々援助を求むるを常こした西ウヂムチン王府が斯る富貴であり兵力が整備して居るのは王府の西方約十里の地點に二里四方程の面積を有せるダブスノールこ云ふ鹽產湖を有して居るが爲めであるこ云ふ此の鹽產湖は西北の半部に水を湛へ東南の半部が干潟地こなつて隨所に小孔ありこより

白鹽を噴出 するので一孔より一晝夜二三立方尺を收容し得るさうである食鹽の不足を補ふべく此のウヂムン湖產の食鹽を蒙古奥地に於ては貴重なる產物こして遠近に需要せられて居る西ウヂムチン王府唯一の財源である（哈爾賓）

關東廳の中學生募集

●旅順大連奉天の三校●

關東廳中學にて本年四月一學年に入學せしむべき生徒數は旅順中學校百名大連中學校百二十名奉天中學校四十五名にして入學志願者は旅順大連奉天の三中學校を併せ志望する事を得其志望の順位は第一第二第三と願書に記入すべし入學願書は二月二十九日迄こし入學試驗は三月十一十二日各學校にて行ふ筈（大連）

屑籠

隈汀生

前獨帝引渡の拒絕

歐洲の西北端スカンヂナヴイアの大半島が、政治上二國に分れ、東の瑞典は民心概して獨逸に傾き、西の諾威は英國に向へるが如く、北海に臨める二小國和蘭こ白耳義こは、共に是れ低國フラマン文明の湧達な英國に於ける關係さ相似たり。果せるかな和蘭は、聯合國より要求せる前獨帝の引渡を拒絕し白耳義人の非常なる憤慨を招きたり。一月廿六日發巴里電報に曰く、ブラッセルよりの轉電に依れば、和蘭が前獨帝の引渡を拒絕せるは白耳義人の非常なる憤慨を招きたり。和蘭の主張に依れば、前獨帝の犯行は亡命避難國の權利に依つて庇護せられ、他國の容喙を許さずさいふにあるも、和蘭は前獨帝自身が曾て『政治犯人が其の亡命國に於て保護せらるゝ事』を全廢すべく努力したる事實あるを忘却し居れりこ皮肉り、更に指摘して曰く、前獨帝の行爲は、海牙條約の規定を犯せるものなるを以て、當然之に依り處罰せらるべきものなり。此の際前獨帝が和蘭より引渡さるゝやう聯合國に於て凡ゆる手段を執らんことを希望して已まずこ。又同廿四日發の電報は、和蘭の態度に關する佛國の激怒さ獨逸國民の滿足さを示せり。曰く『佛國新聞紙は和蘭の前獨帝引渡拒絕に激し、激怒的態度を以て和蘭政府を攻擊し、和蘭の拒絕が獨逸さの經濟協定締結こ同時に行はれたる事實に徵し、其の背後に獨逸の壓迫あることを指摘せり。之に反し、獨逸社會黨機關紙フォルヴェルツ紙は、曾て極めて和蘭政府の大膽なる處置を稱讚し、又汎獨諸新聞も、筆を揃へて祝賀の意を表しつゝあり』こ。斯の如くして聯合國對和蘭、獨逸の論爭は猶ほ當分絕することなかるべし。講和成立の跡始末も亦難いかな。

感謝こ同情

一月廿八日發哈爾賓特電に曰く、『革命軍の、ニコリスク占領こ共に、同地方一帶の通信交通機關が擧げて彼等の手に歸せし爲め、ハバロフスク線及び黑龍江線に於ける我軍の後方は全く遮斷さるゝに至り消息全く不明となれり。一方我軍の守備區域に於ける過激派の跳梁は、日に甚敷にして、我軍は之が討伐に寧日なく、鐵道線路、鐵橋、通信線の破壞數は、逐日多きを加へつゝあり。最も酷寒の時節に堪へざるは、零下五十度の嚴寒さ、間斷なき過激派の襲來さに暖ひつゝある極北の黑龍江線及びハバロフスク線の守備の任にある我軍なるが、流石鐵石の如き彼等も久しきに亘る任務の苦痛さ、其の他の事由さの爲め頗る困難なる狀態にあり。今や西伯利撤兵が、我國に取りて最も緊急にして、之が急速なる實行を必要なりこ叫ぶもの、獨り在留商人間にのみに止まらず』こ。思ふに彼等兵士に親もあらず妻子もあらん、余は此の電報を讀み、彼等の非常なる忍耐こ努力こに對して、國民こしては多大の感謝を捧げ、又個人こしては、其の親たり妻子たる人々の哀情に想ひ到りて、其の限り無き心痛に余の溢るゝ同情を寄せざるを得ない。嗚呼、兵[illegible]なる哉。

大阪便り

對支借款協議

三十一日大阪ホテルに於て市內シンヂケート銀行團は對支借款協議の爲集會したるが要するに借款形式に於て審議を要するものあり日米兩國は投資市場こして決定すべきも英佛兩國にありては未だ確定するに至らず多分日米兩國にて借款金額を折半して日本は國借款こして二千五百萬圓米國は非借款こして二百五十萬磅こ決定を見るべきも尚ほ本日東京シンヂケート銀行團も同時に協議を爲すべしこ

月末金利劇落

月末決濟資金は前月に比し意外に緊縮し來りたるは既報の如くなるが日銀大阪支店三十日の貸出額七千五百萬圓を超過したれば卅一日は八千萬圓に達すべく益々緊縮の傾向を持續し來れるが之れに反し卅一日のコール日歩は一錢六七厘こ暴落したるが一日は日曜日こて取手なく午後に至らば更に下落の氣配を示せり長期ものは更に出合なし

商事會社設立

當地東區淡路町の莫大小製造業者なる一部門文藏氏は時世の進運に伴ない海外發展策こして自己營業以外に商事會社を設立すべく資本金百五十萬圓の第三商事株式會社を設立し棉花綿絲布原毛毛物其の他主こして原料品の輸出入及び仲立業を營むべく總株數三萬株の內二萬千六百株は同氏並に同志の發起人にて引受け殘餘の八千四百株は贊成人の引受けにて滿株に達したれば一切公募せず來る二月十日までに第一回拂込金四分の一を徵收して創立の當なりこ（大阪支局）

興鐵線路變更

朝鮮興業鐵道株式會社に於て當初計畫せる輕便鐵道の線路は大[illegible]線に敷設するものこすれば將來保留炭田の開放せられし曉に於て其の運炭鐵道たらしめんこすれば更に同流に對し二百萬圓[illegible]に今回變更するに至りし說あり[illegible]定線を視察したる結果[illegible]而して新線路は政府に於て今[illegible]安州に於て敷設せんこする

國境牛馬輸出

客月中に於いて豆滿江沿線、國境各方面より[illegible]牛馬輸出高を

同	牛	三	二五
同	馬	一	
訓戒		器	四、七三
慶源		吞	八三七
合計		同	
沿海州		[illegible]	[illegible]

此頃拙者名義の約束手形或借金證書にて貸借關係を弄することの說有之候に付き內外國人は斯る不正な事に被欺せざる樣及警告候也　京城寬勳洞百九十八番地　閔庭植

どもり　藥や本や術に非ず十七年實行の有効なる直接及通信矯正委細報創五錢　大阪江戶堀下通三　帝國吃音矯正會

謹告　中島隆一　右者放蕩の結果金錢の貸與有之候共一切支拂の責に任ぜず此段爲念新聞告候也　二月五日　中島丈平

急　事務員募集　希望者は履歷書添附又は直接來談あれ　仁川　堀商會

最新刊　▲新時代の教育者及被教育者　▲まるくす傳　▲戀愛と結婚　▲新編植物栽培　▲世間學　▲海の夢山の夢　▲子供の四十八癖　京城本町一丁目　大阪屋號

京日案內　一回前金　七十錢　▲申込後中途解約中止は料金不返還　▲六回以上の申込は特に割引の事

外交集金人募集　無試驗　內地人鮮人　希望者は履歷書携帶午前中來談　南山町三ノ一九　京城商會

古本高價買入　破格　▲御報知迄參上▲　電話八六五番　本町二ノ五九　文光堂　本町三ノ一七　支店

電話讓り物有り　京城黃金町二丁目永樂町電車停留所前　電話二一六三番　木村

內外勤社員募集　內鮮人男女　希望者は履歷書携帶午前中來談　京城黃金町一ノ八　電話五七一番　帝國生命保險株式會社

自働ピアノ　米國製最上等　中古　樂譜凡百五十本附最安價に讓る　京城壽町三七　電話二〇五番　杉野樂器店

年金恩給　長期低利　金融　御立替可致候　▲祭日ヲ不問▲　京城永樂町二　西本願寺下角　江州屋本店

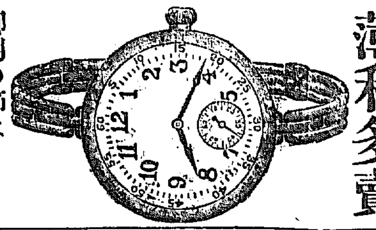
活版　印刷工　職工募集　希望者ハ履歷書ヲ送レ　朝鮮軍司令部

上女中、下女中　入用　御心當りの方は御世話被下度候　本町三丁目　電一九〇五　中田藥店

當る六日より三大映畫上場　新派大悲劇　將軍の娘　全四卷　山本東一派出演　米國パテー會社作　パールホワイト孃出演　連續大冒險奇談　運命の指環　全四十卷の內五卷上場　說明　新加入　守住挑作　富久山茂之　新加入　兒玉翠堂　本年新撮影　毛谷村六助　五卷　喜樂館

支配人選任　右大正九年壹月[illegible]登記　京城地方法院　安城出張所

薄利多賣



御用の節は電話四七一番へ願ひます　京城本町貳丁目　村木時計店　電話四七一番　振替京城參一九〇番

定期休業日　毎月二日と十七日

淋病新藥　ツヨール
故 下山藥學博士明證　慶松藥學博士明證　田中醫學博士實驗　朝比奈藥學博士定檢　岩川醫學博士定檢
殺菌力絕對有し胃腸を害せず膀胱カタール、尿道炎、睾丸炎等一般に偉効を奏す　說明書進呈
製造元　ツヨール商會　東京市日本橋區小網町
發賣元　日本藥品洋行　大阪市東區伏見町三丁目
製藥工場

元氣を增し長壽を齎らす世界唯一の滋養強壯料
ミツワ人參葡萄酒　定價一壜金壹圓八拾錢
ミツワ人參葡萄酒は、科學的硏究を經て卓効を認められたる人參を、周密の製作に依り、芳醇無比の葡萄酒に配合したるものにして、其の色は紫紅にして鮮麗、其の香は芳芬にして爽爽、其の味は濃厚にして輕快、能く何人の嗜好にも順應し、人參及葡萄酒の有する健胃、消化、補血、興奮等の諸効力を遺憾無く發揮するを以て、精神の困憊を醫し、筋肉の疲勞を除き、病弱の恢復を助け、產後の佳良並に身體の强壯を齎らし、尙健者に新活力を與へ、作業能率を高むる上に於て他の物を以て代ふべからざる効果を有し、新時代に活動する者の日常必需の模範的强壯料なり、本品は隨時隨處飮用すべく、一度沸騰したる水或は諸種の淸涼飮料を以て稀釋するも可なり。
用ふべき人
一、元氣を盛んにしたい人
一、精神を爽快にしたい人
一、體力を增したい人
一、身體を强壯にしたい人
一、勢よく活動したい人
一、延命長壽を願ふ人
一、消化を良くしたい人
一、營養を良くしたい人
風味高潔清和滋養豐富
元氣增進興奮作用優秀

發賣元　ミツワ石鹼　ミツワ家庭藥　本舖　丸見屋商店

日課に
先づ赤玉の一杯を召し給へ
美味！そは直に貴下の歡！
滋養！そは直に貴下の力！
朝夕の一杯　百藥に優る
此葡萄酒がいかに貴下をして逞なる筋肉　頭腦の所有者たらしむることの平易なるかを知り給へ
赤玉ポートワイン

國境僻遠地 守備兵 憲兵 警察官 慰問袋募集

一、一人一袋以上金錢なれば一口一圓以上
一、金錢寄附の分は本社に於て適當の物品を購入し袋に改むること
一、分配及寄附方法は夫々所屬官廳に寄送し適宜一任すること
一、募集は朝鮮一圓とし本社支局及販賣店等に於て同地方の分を一括して本社に送付し來るものとす
一、寄贈者は袋數又は金高を新聞紙上に發表し領收書に代ゆ
一、募集は二月末日を以て締切ります
一、袋は必ず破損し易からざる木綿類を以て可とす手拭等ならば袋包利用し得て宜し
一、寄贈者の住所氏名を記載し袋內に入れ置かれたし
一、袋に入るべき品物は大略左の如き物を最も可とす但し破損し易きもの、ぬれ物、汁物は絶對に不可也
書籍、雜誌、日記帳、雜記帖、半紙、罫紙、巻紙、封袋、鉛筆、名刺用紙、寫眞帖、繪ハガキ、郵便切手、ハガキ類（切手を貼る事）、下駄、靴裏、足袋、靴下、猿股、腹帶、手拭、ハンカチーフ、石鹸、齒磨粉、楊子、齒楊子、其他防寒用具、タバコ類、スルメ等を始め乾魚類、鰹節、乾菓子類、豆にて製したる菓子類、ミルクキヤラメル等、番茶類、砂糖、味の素、粉末ミルク、諸藥品（水藥にあらざるもの）人參エキス、ガーゼ、脱脂綿等

慰問袋取集場所

平北	安東縣支局　義州鈴木文明堂	平南	京日平壤支局　毎申平南支局
咸北	鏡城毎申支局　清津北鮮日報社	咸南	咸興毎申支局　元山西販賣店
江原	春川毎申支局	黃海	海州毎申支局　沙里院山本販賣店　兼二浦山口支店
京畿	京日仁川支局	忠北	清州毎申支局
忠南	公州毎申支局　太田支局	慶北	京日大邱支局　大邱毎申支局
全南	光州毎申支局　木浦加藤販賣店	慶南	京日釜山支局　晉州毎申支局
全北	京日全州支局　裡里田中販賣店　群山同支局		

京城日報社
毎日申報社

家庭と社會

獨身婦人論（下）

男子の獨身が已むを得ぬとせば 女子の運動に依つて反つて成功

文學博士 三宅雪嶺氏談

元來我國に於いては婦人よりは男子の方が偉いもの貰いものとされてゐるそこで『男子であつたならば假令獨身であつても時々に依つては

勝手な眞似 も出來る

こいふ事は既に社會よりして許されてゐるが是れが女子であつたならば決してさうは行かない併し乍ら『男子として業務の爲め家庭の煩悶より遁れ出る事は已むを得ない事だ』としてゐるならば『女子と雖も業務の爲めに家庭の煩悶より遁れ出る事は已むを得ぬ事だ』こしなければならない無論

女子と雖も 獨身にて重大なる業務を遂行したこいふ例は決して尠くはない筈である既に一般世人の知る『ナイチンゲール』は如何に？、彼の孃は終に獨身にして彼かる大事業を貫徹せしめたではないか若し此のナイチンゲールにして

家庭を作る 事を得てゐたならば彼の大事業も或は貫徹するを得なかつたかも知れない即ち家庭は自分一個の自由になるものではない幾人かの集合に依つてなるものである彼のスウイートホームは多くの人々を感動せしめたが其の著作者たる人は遂に此スウイートホームを作る事が出來なかつたのである我が國に於ても

獨身婦人に して成功をなしてる者も能く見る處であるが彼の敎育界に於ける跡見花蹊女史と雖も若家庭の人となつて煩悶を受けてゐたならば或は彼れ丈の名聲は得られなかつたかもしれぬ然し必ずしも

家庭の人 となれば煩悶を受けるかといへばそれは前にも述べた如く決してさうではない家庭の人となつても充分に國家の爲めに盡す事は出來るが即ち其處が最も考慮を要する處であつて『煩悶なき家庭』を作る事が出來れば

此上も無い 事である『自分が家庭を作れば大職を貫徹する事が出來ない』とこいふ憂ひある者の爲に即ち獨身を讃賞するこいふに過ぎないのである決して此處を誤解してはいけない即ち茲に於て家庭を作る前に能く熟考しなければならないこいふ事になるのである凡そ世の中に於る婦人としての事業は決して尠くない男子の口より出づるよりも婦人の口より出づる

言葉の方が 反て効果のある事も多いし男子の運動よりも女子の運動に依つて反て成功するこいふ樣な例も尠くはない彼の禁酒會に於ける安藤夫人の如きも即ち此の一例こして數ふべきものである然し乍ら茲に一つの難問題があるそれは婦人こしての獨り生活は男子のそれに比して甚だ難しいものであるこいふの一事である（東京支局）

藝妓には藝が大切

京城花柳界の改善に就て 京畿道千葉第三部長は語る

四千圓 からの身代金も珍らしくない

▲京城の花柳界には改造を要する點が尠くない特に藝妓の品位藝道の墮落は著しいもので宴席に侍する藝妓として人柄なら唄なら三味なら見上たものだと云ふ程のものが果して幾人ゐるであらうか從つて絃歌舞の宴では居るも殺風景なものなのを昔鳴らした老妓などは頻りに歎嗟がつてゐる

▲京畿道の千葉三部長は京城の花柳界に對する取締こ云ふに就き粹に碎けて語つて曰く『藝妓花代値上げに際して花柳界改善に第一歩を進めたとか云ふような野暮な事は別こして花柳界改善に就て云へば自分は京城の藝妓所謂花代の種類が莫迦に多いこ思ふ並花は何處にもあるが紋日豫約、遠出、觀劇、貰ひ送り込、明し、花こ所う澤山あるのに驚いた

▲そして病臘此花代の値上を願つて來たので種々詮考の結果十二月末日付で認可した花代は大連內地に較べて決して安くないが藝妓の身代金が大連內地より高い例へば內地では普通二千五百圓こ云へば飛切であるが朝鮮では諸雜費を混ぜて四千圓なんて云ふのが珍らしくない從つて物價騰貴の昨節柄花代が高くなるのは止むを得ないこして藝妓が花代を稼せぐ事にのみ一生懸命で藝道修業など殆ご等閑視されてゐるのは考へ物だ

▲新しく出た藝者などには寧ろ酌婦より劣るものが尠くないので花代値上げを認可するこ共に三券番取締を呼んで懇談を遂げ藝妓の品位藝道の向上を圖る事にしたそして三券番取締連署で請書を出させたが請書の內容は

▲一藝者一般の藝道修業に就いては置屋も券番も爾今努力して三券番溫習所規定を嚴守勵行する事、二新しく出願する藝者には從來內試驗をやつてゐるが爾今內試驗と云ふ內輪の試驗を嚴重にする上に萬一當局の目が藝の不充分だと見たら更に藝道修業を命じて許可せぬ事、三行儀作法に就いては置屋券番が充分注意し客の待遇上に萬々遺漏なからしめるこ云ふ事を約束した

▲將來は當局こしても充分監督指導して行くが要するに此問題は御客の訓練にもよるのですから御客も此心掛が是非必要です云々』

流行性感冒と安靜（下）

管野勝家

又細胞は黴菌並に其產出の毒素と戰ふに急であつて消化液を製造し胃腸の蠕動其他生理的機能を營むの餘力と遑とを有せざる結果食慾消化の衰へ來るのは自明の理である、恰も國家が戰端を開ける時に敵兵と打戰へ且兵糧、藥の運搬に急であつて國內の生產力を減ずるが如きものである

安靜中仰臥 位は身體の重心最も低く且つ支持面廣きの爲め身體力を消耗することも少き故に疾病の際に臥床蓐に仰臥位を取るは此理である、決して空元氣を出し亂暴にも荒々しき擧動があつてはならぬのみならず流感に罹つたと思つたらば速かに臥床に就くのが最も安全である、本病を恐れるなと云ふ事と無謀を敢てするなと云ふ事とを誤らぬ樣注意せねばならぬ

病氣は違 ふけれ共余は昨年喀血を有する患者にて無謀にも病人不相應の行動をなしたるため最後に大喀血を起して其儘哀れ果なき草上の露と消え失せた例を知つて居る、此人なども本病を恐れぬと云ふ事と無理をしてならぬと云ふ事とを履き違へて御座つた人である能く心せねばならぬ、隨分世には醫者の忠告に叛し無謀を敢てして

却つて全治 したと云ふ話を聞く事もある併し是等は特別の人であつて萬人の軌範とするに足らぬ徒らに好奇心に驅られて取り返しの附かぬ失敗を招かぬ樣注意するが肝腎である▲『今日だけは恐れず憚らず』總かに發生勵て無謀慎しめ』倩て今回の流感の死亡者の情況を調ぶるに貧民勞働者に多く智識者又は富者に少しとか其理は以上の

安靜の如何 を以て說明することが出來る、由來勞働者は身體健康にして疾病に罹ること少ない譯である然るに一旦罹るときは重症にして死者を出す事多きは一は平常の健康を鼻に掛け無謀をなし安靜を取ることなきと、一は家計不如意の爲め安臥を欲してなし得ざることの二點で取返しの付かぬこととなるのである

以上の理由 に由つて流行性感冒に罹つた場合は速に安臥せよといふことになるのであつて他の療法はそれより徐ろに講じて差支ない斯の如くするときは決して大事に至らずして濟むのである（終）

入場者十五萬人で 國技館の儲け十三四萬圓

・賣店も小千圓は儲けた

恒例に依つて春場所大角力十日間の總勘定をして見る觀衆二萬を容るゝに足る新國技館に十六日から廿五日迄の入場者數は約十五萬人で協會の收入は尠くも廿八九萬圓は降るまいこの事本來ならば一人當り

三圓位 で收入四十五萬圓の筈だが十日間に一萬人位の招待客があるし金高の一番上る棧敷は相撲茶屋と向ふ何年と云ふ契約で前金拂ひになつて居るから其の割には行かぬ所で協會側の支出を聞いて見ると開館費は目下計算中だが力士八百人の給金や飯代副食物代俥代入浴料等で約十萬圓開館費を五萬圓と

見積つ ても協會の收入は十三四萬圓の譯だ斯る多くの收入は相撲始まつて以來の事で協會年寄連も自分ながら驚いて居るとの事だ尚館內四十八軒の賣店も今年は馬鹿な景氣でクラブ玉柳相撲馬パウリスター杯は日均し三四百圓の賣上がある一日三圓の賣店料を協會に出しても小千圓は儲けて居ると云ふ

2次會

▲五日前の事千代本の奧座敷で五人連れのお客が頭から酒を飮まされた吉田屋の梅若▲年齡調べが始まると二十一、二歳から二十二まで位に見え口だけは樣業柄二十五位には見られると評判され▲『はい、アアそんなもの』と濟まして居たが洗つて見ればナアーン明治二十四年生、卯の一白本年正に三十歳！▲中券品家の若菊が若に會つての話に『私の家の鐵子さんは未だぶらうと云ひませんが泊つて居る間にマリーさんに英語を數へて貰つて下さい』との事▲何時の間に子持になつたかと聞いて見ると鐵子とは若菊の人形マリーと云ふのは梅若の西洋人形の事だとサ

◇宣傳と噂傳◇ 甲『彼奴は女を口說くことが巧だと宣傳さと云つてるぜ』乙『イヤ、彼奴のは宣傳でなうて噂傳ちや、アレを口說いたコレを口說いたと喧しく吹聽ばかりしてる』

◇多過ぎる◇ 妻『あなた妾をもう一人お持ちなさいよ私が許してあげますから』良人苦い顏で『イヤ、眞平御免だ一人だけでも少し多過ぎると思つて居るのだから』

連絡船上陸客

四日朝入港高麗丸一、二等船客 一、貞、吉田隆則、柴田錦三、水戸鐵雄、同さだ、同美子、同菊子、舟津兼介、太田作次郎、安河內千吉、彰山惣五郎、藤出直吉、佐々木久五郎、神川紫郎、同しき、吉村一郎、一、和田清十、同ふく、同たき、但馬利之、同はる、同卓、川藤賀久一、鈴木絶二郎、三宅正元、藤原源治、同じう、井上よし、同ふじ、稻垣觀吉、松本すず、足帆定明、增田益吉、同ちき、同都江、早川貞、三好佐太郎、安倉兵三郎、阪本唯一、宮崎親之、佐々木三郎、外人一名、三等（二〇〇名）千頭貫一、丹材重太郎、林彌平、市川眞司、野口德太郎、同ゑい、同豐、林卓朗、同菊一郎、廉野久兵衛、田中菊三、森貞次郎

氣象日報（二月五日）

朝鮮附近の高氣壓は其後殆ど衰頽し北部の快晴を除けば……

天氣豫報

自二月五日午後六時 至二月六日午後六時 曇後晴

織元から直接御禮大廉賣 三四割安

足利大産地織元より直ちに賣出し各位の御眷顧に因り相成申候就ては今回右御禮として特に平常の價格より以上の勉強にて賣出候間品質の一班左記に御覽被下度候御用命の御方は男女御年齡御記入御注文の上御送金被下度候

天 新入銘仙 絲入高貴銘仙 拾五圓均一
地 縮緬兵兒帶 新紗大巾 銘仙 拾壹圓均一
人 新銘仙 縮緬代用羽織 銘仙絣 取合せ三反 拾圓均一

發賣元 ㊂ 織物販賣 青木商店 振替東京四三八一〇番

りん病根治の發明

どうしても藥では根治しない

なぜ藥で治らぬか 淋菌が一たび尿道に入れば忽ち粘膜を侵して皮下に巢窟を作り、一方には粘液の出る無數の小孔の中に深く侵入して、此の二ケ所を根據地として盛んに繁殖します、其巢窟と小孔の中には血液も通はねば藥液も届かぬのですから、何な強い注射藥を服でも又は注入しても、只尿道面に着て居る淋菌が一時上治りするのみであります故に從來の總ての藥や手術では根治しないのが當然です

それを手輕に根治 するには專賣特許の本器を使用すれば全體に亘つて居る巢窟を破壞し且つ無數の小孔内の淋菌も悉く吸取つて總ての根據地を絶滅し、再發せぬ眞正治癒の幸福が得られます、最早醫師も患者も必要なしい使用法と作用豫ごが添てありますから、患者一人で簡單に離れても直く治療し得られます

男女淋病根治器（藥品付） 定價金參圓八十錢・送料十八錢

東京市京橋本材木町三ノ二五 新療法研究所 振替東京二九四九番

日本自動車學校

自動車界に志す人は先ず本校の理想的設備と實習教授振を見よ

東京蒲田驛前

實用腕卷時計景品付春季賣出

金側代用及ニッケル側 拾壹圓五拾錢 景品付 拾圓五拾錢 九圓五拾錢

常盤號時計舗

隱し藝

人に羨まれる 獨稽古自在

新舊流行歌

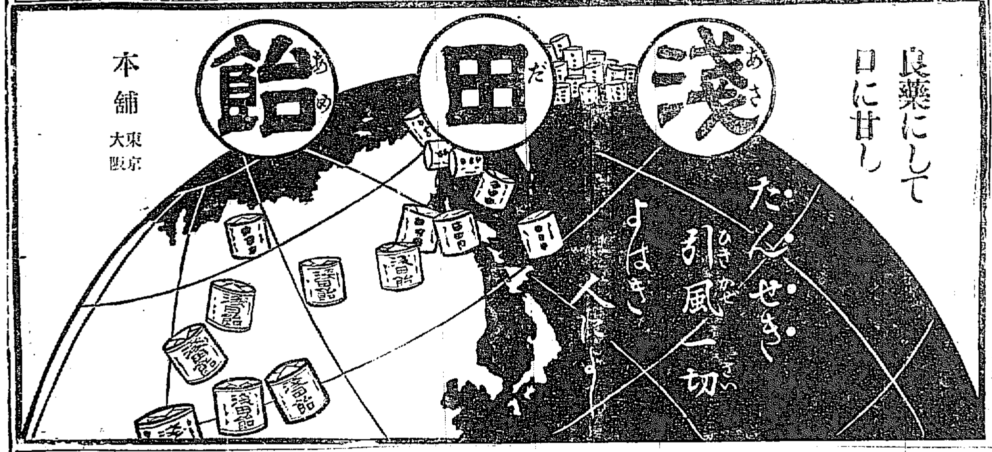
三光社

ねい小便と小便近き人へ

救世院

西洋アンマ膏

東京市日本橋區 東京製藥



本邦人の整容美髮に叶ふべく特に研究精製せる

◎ミツワ石鹸

ミツワ石鹸は、他の舶來石鹸或は舶來石鹸を模倣して製造せる國產石鹸と異つて、特に本邦人の皮膚毛髮の組織を研究して、之に極めて適合するやうに、原料から製造法に至るまで細心の注意を拂つて、特殊の方法で精製されてゐる、其の結果は左記の特徴を有してゐるが斯る優秀な特徴は他の石鹸には、毫も見られない所である、夫故に平素ミツワ石鹸を專用してゐれば、肌膚の荒れると云ふ憂ひなく、地肌は美しく整へられ、化粧の生彩が發揮されるやうに、白粉は思ふまゝに乗伸自在となるのである、家庭浴室用としては頗る經濟的で、一般に推賞されてゐる洗料である。

大形	金三十錢
中形	金二十三錢
小形	金十五錢
桶小形	金七錢

內地以外は關稅運賃を加ふ

◎ミツワ石鹸の特徴

一、原料を精選し、脂肪に、香料に、苟も刺戟を感ずべき虞あるのを用ひてゐない、
一、優良にして溫雅の芳香を有し、爽快の感を與へる、
一、適度の溶解性を具備し、而も半途に溶け崩れる憂は全然ない、
一、本邦人の皮膚毛髮の洗滌に最も適合してゐる、
一、頗る實用的なるを以て衞生經濟に合致し、家庭浴室用として最も理想の石鹸である。

斯る優秀なる特徴を有する石鹸は國產石鹸の數は多くとも、決して他には無いのであるから、石鹸を使ふ以上は、必ずこのミツワ石鹸に限るのである、試みに他の石鹸を使つた後で施した化粧と、ミツワ石鹸を使つた後での化粧とは、全然其生彩の發揮工合に非常の差異があり、白粉の乗伸は自在で、眞に美しい艶美のお化粧は、この石鹸を使つて化粧するのでなくば、得られるものではない、これは化粧を專門的に研究してゐる各俳優の等しく保證する所で、現今歌舞伎俳優及び新派俳優其他の人達は恐くこの石鹸を、朝夕の洗顏入浴に、缺かさず使つてゐる、そして地肌の美しさと化粧の艶美とを得るには、最も理想的の洗料として、缺かさず用ひてゐるのである、

◎ミツワ石鹸 一個 金三十錢
◎赤函ミツワ石鹸 一個 金四十錢
◎製煉ミツワ芳香石鹸 三十番 四十五錢

ミツワ家庭藥
ミツワ規那鐵葡萄酒
ミツワ人參葡萄酒
肝油ドロップス
ミツワ椿油
御園化粧品

發賣元 ◎ 東京市日本橋區橋町四丁目 藥劑、滋養品、石鹸、香粧品、小間物問屋 登錄商號 丸見屋商店 電信略號（ミ）ヤ 振替貯金口座東京七一〇番 電話浪花三〇・四四八・四四九・四五〇

……内藤七郎、坂中義任、外人三名、……原久保、吉川鶴吉、玉川實、同か、池上霞治、同艶子、井上主計、同……二等（七八名）石川太郎市、町田ね、河野定平、新田光好、河村小かつ、渡邊漢、寺本實、中島丈平、（廿三名）行本金五郎、小松五郎、一等（七名）松井小右衛門、伊藤……中松市、同すい、秋山大輔、三等……百四十八名）

……比し上昇したり向後明日は……に存ずる高氣壓の擴張により一帶に好晴寒冷となる可し　前日最低　水點下十一度五　十一度二

本社の慰問袋募集に就て

熱誠を籠めて

彼等の辛勞を慰めん

洵に結構な企てだと

第二十師團長　淨法寺將軍の談

御社が慰問袋募集の企圖は全く時宜に適した處置で至極結構な事と悦んでる、我輩の家でも應分の寄贈がしたいと目下慰問袋を作成中である

御社の企圖 に贊し募集に應じる人も多からう國境の守備に任じてる軍隊竝に國境警備に任じてる官吏の勞苦は我々の想像外である我輩は本年最寒時に當つて國境守備隊を巡視する筈であつた處例の流行性感冒に罹り時機を逸した爲め我輩の代理として目下參謀長を巡視せしめてるが歸つて來たら同地の狀況は更に判明するであらう其他從來同地方を視察した者からの報告を聞くと何れも口を揃へて

困苦缺乏に 堪へてゐるの狀を語らぬはない何しろ人煙稀薄な土地であり氣温は零下四十度に下るのだから歩哨の任に當る兵の勞苦は容易な事ではあるまい加ふるに冬季は全く交通杜絶と云ふ狀態にあるのだから物資の缺乏に伴なふ不自由は想像するに餘りある是が敵前であつて常に銃火を交へてゐるのなら又其處に樂みもあるが泥棒の警戒にあるのだから一刻の油斷も出來ぬ御存知の通り馬賊から來る賊は大抵武器を持するのだから少しも

油斷が出來 ぬ夜の目も寢ずに寒さと戰ひ是等の不逞の賊徒の警戒に任ずる人々の辛苦は並大抵ではない是等の人の勞に酬ゆるのは國民としての義務である慰問袋に就いては我輩も經驗があるが明けて見る迄の樂しみつたら無いね青島の時には二つも三つも分配されたが是を手にした時此の袋の中には國民の熱誠が籠つてゐるかと思へばおのづから感激の涙を流さずには居られなかつた。全く嬉しいものだね

此の嬉さ は何物にも譬へられぬ願くば在鮮の同胞が御社の企圖に贊し何卒慰藉なき地にある彼等をして彼等の心を心から慰問袋に依りて慰められたなら任務の遂行上にも如何に效果のある事であらう御社の成功を大いに祈つてゐる云々

東宮殿下の御陵御參拜

全國各地に亘りて

風土民情をも具さに御視察

目下沼津御用邸に御避寒中の皇太子殿下には來る三月中旬頃第一艦隊旗艦扶桑に御搭乘供奉艦伊勢を隨へさせられ日本全國各地に奉祀せられある歷代帝の御陵に御參拜在らせらるゝと共に各地方の風土民情を具さに御視察在らせらるゝことに略御內定相成り目下御準備中なるが右に就き傳承はる所に依ば殿下には橫須賀若くは神戶より御乘艦嚴島神社を始め下關安德帝御陵等にも御參拜夫れより長崎佐世保鹿兒島等に御巡航福岡地方にも行啓遊ばさるべしと承はる（下關電報）

火星よりの通信說と

龍山の無線電信

數回に亘り異樣な大音響が聞えた

龍山軍用無線電信所にては舊臘二十八日大雪の爲め空中線倒壞し右修理中の處去る二十日完成したるも全世界に感應ありたりと稱せらるゝ異樣なる音響は聞くを得ざりしが二十一日

數回に亘り 宛ら電車の轢るが如き大音響を聞き小泉技手は修理不完全の爲めならむと空中線其他を詳細に調査したる事實あり超えて去る二十七日晝間二分間位に連續的異樣なる音響聞え餘りの不思議さに驚き後方を振り返りたるに所長植松大尉は受話器を用ゐざりしにも拘らず異樣の音響を聞き『今のは何だ？』と訊し何れも

不審の眉を 顰めたるも前記の通り空中線修理間も無き折柄とて猶故障あるべしと再び調査したるも何等故障を認めず不思議に思へる中新聞紙上に火星よりの通信說なるを知り目下研究中なるも其後何等の反應無しと

官舍荒しの大賊

奧田旅團長も出動して逮捕

古城軍副官乘馬で追跡し

活動寫眞其儘の活劇

龍山陸軍官舍には昨秋十月頃より竊盜頻々として出沒し本年に入りても被害者十數名あり中には

全財產を 竊取されたる被害者もある事とて昨今嚴重警戒中の處四日午後三時半第二十師團獸醫部々員多田捨二郎夫人が軍診察所齒科に赴かむとて表戶に鍵を卸し出で行けたる隙を窺ひ一名の鮮人錠前を破壞して闖入し內部より錠をかけて箪笥其他を悉く狙ひ目星き金品を竊取逃亡せんとする折柄夫人が歸り來り

泥棒の姿 を見るなり『泥棒〳〵』と絶叫したる騷ぎに氣丈なる吉永參謀夫人は何事ならむと跣足の儘駈出し共に泥棒の後を追驅けつゝある時師團司令部より退廳の御法主計が認め是を追跡したるに賊は旅團後方の山に疾風の如く驅け上るに御法主計は到底廿餘貫もある事とて追跡容易ならざる折柄に古城軍副官を認めたるより

賊の追跡 を依賴し兵庭にて旅團司令部前憲兵派出所に應援を求め憲兵巡查要所々々に手配したり猶此騷ぎを聞き奧田旅團長は書記及び從卒を召集し賊を指しつゝ逮捕方の下知を爲したり一方賊は古城副官の追跡に狼狽して逃場を失ひ師團司令部裏門より構內に逃げ込みたる處を野張憲兵上等兵の手に逮捕されたるが宛然

活動寫眞 を見る如く一時は中々の騷ぎなりし同夜龍山憲兵分隊に於て取調べたる處賊は李景秀（三）と呼び住所不定の不逞鮮人にて懷中には合鍵三個及現金四十九圓六十錢を所持しゐたるが其竊盜手段の巧なるより想定するに官舍荒の大賊は同一人ならむと目下極力搜查中

戰艦陸奧

戰艦陸奧（四萬六千噸）は橫須賀工廠にて建造中の所工事漸く進捗せるを以て五月中旬竣成せしむるに決し名和司令長官進水式擧行委員長に少將大久保立氏以下委員を任命せり（東京特電）

德島縣で

女巡查

試みに巡查の家族三三名を採用

德島縣にては時代に順應し女巡查を採用する方針にて目下內務省の意向を照會中なりしが內務省にて差支なしと決定したれば最初の試みとして二三名を採用し戶籍調查、迷子處置、當業者、理、或種犯罪搜查を行はしめ巡查の家族を採用し一は幾分經濟の不足を補ふべく一擧兩得と云ふべしと當局者は語れり（德島）

服部舊京城郵便局長

四温の日（朝鮮銀行前にて）

鮮銀十五萬圓強奪の

犯人五名浦鹽に捕はる

鮮銀龍井村出張所書記の內應發覺から

兇行の賊團は不逞鮮人と判明

一月四日午後六時頃間島龍井村南方約二里中梁於口にて朝鮮銀行券十五萬圓賊團に襲撃られ一行衛巡查長友嘉吉外同行者鮮人陳吉豐南名が殺害を受けたる事件は世人の記憶に新なる處にて不逞の一恨事なりしが我警察機關の苦心空しからず去る三十一日遂に該犯人の全部を浦鹽に逮捕し及び奪去銀行券の大部分を押收することを得て茲に一段落を告げたり

是より曩該事件の本年初頭に起るや我警務機關は該地方より茂山間島方面に亘る客臘よりの狀況に鑑み賊團は

多分不逞鮮人 の一類なるべしと目星を付け間島派遣員及び咸鏡北道官憲は帝國領事館を援助し極力之が搜查に努めたり而して先づ

龍井村出張所書記全 洪燮の擧動怪しむべきものあるを認め彼の休暇として會寧に滯在中なるを機とし該地警察署に於て之れが取調に着手せるに最初は容易に其の實を吐かざりしも取調續行の結果彼れは常に不逞なる間島青年團員と通謀し居ること特に事件發生前五日の舊臘三十一日に該團員數名と龍井村東阜英人宣教師宅構內に密會し鮮銀の現金輸送のことを明かに漏らしたる旨自白せしむるに至りしを以て直に

右賊團の搜查 を開始せり強盜兇行の賊團は即ち不逞鮮人尹駿熙、林國楨、崔鳳雲、金剛、韓相鎬、李龍範等なること判明せるを以て領事館にては時を移さず該團員の根據地たる延吉縣志仁鄉臥龍洞に警察官を派遣したるも彼等の殆ど全部は他に逃走したる後にして只一名の關係者を引致したるに過ぎざりしは流星光底長蛇を逸したるの感ありき彼等は其の所謂

根據地を脫して 何れの地方に走りしか或は間島より露領に入りたりと謂ひ或は越江して鮮內に潛むなきを保せずと謂ひ一時全く其行方不明なりしも其後間島の我派遣員其他の援ずる各方面の情報に依れば

露領に去りた りとの說最も確なるが如く自然我警務機關に於ては此方面に注意を拂ひ居りたるに果して二十八日に至り我浦鹽派遣の木藤通譯官は務めて警戒し居りし際とて早くも林國楨が密に該地に入り込み同地在住不逞鮮人の巨魁たる金夏錫と相計り或居住鮮人に對して

多額の報酬を約し 至急軍銃二千挺の購入方を依賴せる

此を捕逮する には相當の準備手配を要するに依り通譯官は先づ夫等の點に付遺漏なきを期すべく周密の考慮を回らし居りたり然るに時恰も浦鹽は風雲急を告げ將に革命擾亂の巷に化せんとする際なりしを以て遷延機を失するに於いては遂に之れを逸走せしむるの虞ありしかば相當の應援を求め三十一日午前三時新韓村に於る其潛伏所を襲ひ其結果林國楨、尹駿熙、韓相鎬、吳錫均、崔ヒリツの五名を逮捕し

現金約十二萬 圓（鮮銀行券の殘額）及び拳銃彈藥を發見押收せりされど崔鳳雲は不幸現場より逃走し金夏錫は現場に居合さず遂に二名を逸したるを恨事とするも犯人の大部分を檢擧し且つ銀行券の餘り多く費消せざるに回收し得たるは以て殉職巡查の靈を慰め又朝鮮銀行の蒙りたる損害を輕減するのみならず國境方面に於ける將來の治安上及び對間島に於ける經濟上にも相當の好影響あるものと謂ふべし

朝鮮近海へ

トロール船

許可出願中

朝鮮海に於けるトロール船は戰前數隻に過ぎなかつたが戰爭中外國の海軍に買上げられ封鎖船に使用され今日の所朝鮮には一隻もなく內地にも僅十隻位が建造されたに過ぎない狀態である當局では魚價の調節を圖る爲め近海漁業者の打擊を受けざる範圍內でトロール漁業の出願を許可する方針であつたが東京に本社を有する輸出食品株式會社では仁川に本部を置いて西朝鮮にトロール船五隻を使用して漁業を開始すべく過般出願し目下當局で審議中である之れが許可を見たる曉は京城の魚價も幾分調節されるであらうと

何をしに!! 何處へ?

一日の暇と日當五圓也の範圍を以て

本社々會部の總動員

いよ〳〵明日の紙上より發表

先發の某君は既に出動した

『何をしに!!何處へ?』と云ふ題目の下に、本社々會部の總動員を行ひ、一日の暇と日當五圓也の範圍を各自隨意の行動に出で、その經驗を記事や漫畫や寫眞にして紙面を賑はせて見たいと云ふ計畫は三日の本紙面を以て豫告して置きました。そして出動の順序及び記事發表の順序は抽籤を以て之を定め、既に出動の準備は成つて居ると云ふことも亦發表して置きましたが、先發に當つた某君は昨日既に出動して面白い經驗をして來ました。そして愈々明日の紙上からそれを發表することになつて居ります。殘りの部員は今明日あたり出動する人もあらうし或ひは又適當な日を選んで出掛けるものもありませう。聊か茶目に過ぎた此の企てが、果して讀者諸君の喝采を博し得るかどうかは疑問でありますが、醉狂にしてはあまりに眞劍に過ぎた部員の苦心を買つて戴く爲めに、再び讀者諸君の好奇心を唆つて置く次第であります。

水道

制限給水を近く徹廢

京城水道は過般來午後十時より翌朝午前五時迄制限給水を實行してゐたが府民も幾分か水の節約を心がけたらしく二三日前から配水池最高がほゞ滿水に達したので昨今制限給水を止め夜間送水してゐる相であるが水道課では暫らく模樣を見てゐて水が充分だと見極めの附次第公然と制限給水を徹廢して平常に復する相である。

善い兒は內

庚申幼稚園の豆撒き

京城庚申幼稚園では四日の節分に追儺の式に從つて豆撒きをした午後一時半清掃された遊戲室には百廿の園兒が集まつて園長さんや保姆の先生方がバラ〳〵撒いた三升の豆をキャツ〳〵と拾ふ茲では鬼は外福は內の月並でなく「拗ね兒惡戲つ兒暴れつ兒泣きつ兒は外！善い兒は內！」と大聲で叫ばれて園兒達がワツワツと騷ぐそれは面白い豆撒きでした（テルミ生）

何等かの序開き？

京城郵便局長の更迭

今度の辭職は病氣爲め

當分故鄕の海岸で靜養だ

服部舊局長は語る

昨今遞信局には一種の暗雲低迷して居ると傳へられたが夫かあらぬか今回京城郵便局長服部千一郎氏は突如依願免官と成り後任には遞信局經理課主任志賀良三郎氏が本官の儘補せられ五日午前新舊兩局長は

事務の引繼 を了したが恐らく之が何事かの序開きではなからうか？永いお馴染の服部局長が去るに臨んでの感想を叩けば『イヤ格別之とお話する程の事もありません、唯永い間大過なく過し得たのは皆さんの御厚情と感謝して居ます。私が京城に來たのは明治三十八年、以來十餘年間遞信局から郵便局と絶えず京城に足を止めて居たのですから去ることなれば

多少の感慨 なきにしもあらずですが私の今度の辭職は病氣の爲めの依願免官で決して其間に何等の蟠まりもないのです。軍門の血祭りサア世間では種々な事を言ふでせうが私は近頃神經衰弱で頭痛がくもあるし、老骨が何時までも齧りついて居るでもあるまいと辭表を出して置いたが聽許されたので、七日には當地を出發し當分は故鄕水戶の大洗海岸で悠々自適する積りです……左樣私の就任した當時と較べると京城郵便局も

大分發展 したものですよ當時は歲入六十五萬圓位だつたのが目下は百五十萬圓に上り勤務人員は經費の關係上餘り增へて居りませんが夫れでも倍以上になつて居ます、此廳舍は當時三十萬圓の豫算で內五萬圓を土地の買收費に二十二萬五千圓を廳舍新築費に殘餘を設備費に充て竣工したのですが地下室三階を併せて千三百坪あり今では百萬圓も費りませう

此廳舍築造 には假初りから關係し私が局長になつた大正四年の九月に落成したので私は去つても此廳舍のある限りは思ひ出して戴けやうと思つて居ます。將來の京郵局は現物市場も許可になつたから一層忙しくならうと思ひますが此職務は官吏と思つては勤まりません私は前垂懸けの商人の覺悟でやつて居たお蔭で大分精神的修養は出來ました』と氏の

東歸書懷に 曰く『夙悟功名草芥微、遊雲寥月且忘機、官遊半世得何物、千里江山入句歸』圓滿勤勉な事務家は惜しまれて故鄕に歸臥せんとするのである

郵便所員の

犯罪

爲替や貯金を盜んで遊蕩

全南松汀里郵便所の臨時事務員坂上志計（三）出口初一（三）この兩名は在勤中の處昨年十月三日今治御町引受けの七十一號及び七十二號の代金引替小包なる引替金四十六圓九錢を竊取したるを手始めに本年一月十二日迄に前後十數回に亘りて引換小包集金郵便取立金爲替貯金等の金額合計一千七百七圓六十四錢を竊取したるを光州署の探知する所となり此程逮捕されたり、右竊取金額は悉く松汀里料理店喜多家梅月、平松等に登樓したる遊蕩費に消盡され居れりと（光州）

鮮人巡查の文書僞造

懲役六箇月が不服で控訴す

京畿道水原郡水原面新豐里一七七無職羅成均（三）は元朝鮮總督府巡查を奉職して水原警察署在勤中大正八年六月末頃より附近の車姓女（三）と密通し同人より飲食店營業したき旨の懇請があつたもの、飲食店營業者の人員に制限があるので北水里飲食店主千學先の廢業屆を僞造行使し水原警察署を欺かんとした事發覺して文書僞造行使として檢擧され一月廿七日水原支廳で懲役六箇月の判決を受けたが不服とあつて控訴を申立たので近く京城覆審法院の公判に附せらるべしと

元檢事の瀆職事件

係檢事より控訴さる

元光州地方法院檢事魚允斌（三）に係る瀆職事件の判決は一月二十九日言渡しあり同人は證據不十分にて無罪となりたるが二月三日係檢事より控訴せり（光州）

鮮人の命拾ひ

四日午後九時釜山發奉天行第一急行列車が京義線批峴驛通過の際三等客車より鮮人一名突然飛降りをなしたるも折よく出務助役之を抱き留めたる爲微傷も負はず命拾ひをなせり

○橫田局長辭任　新任法務局長橫田五郎氏は水野政務總監と同行赴任の筈なりしも流行性感冒に罹り出發を延期し目下來朝の期未定なりと

○西大門小學校の義士會　陰曆の極月十四日に當るので今度義士會の催しがあつたが公立西大門小學校でも三日午後七時より同校で催し先生の面白い話があつた

○岡田大尉夫人逝く　步兵第七十八聯隊岡田大尉夫人は頗て病氣の處藥石効無く四日午前八時永眠したり五日午後三時自宅に於て告別式を行ひ葬儀は內地に於て執行すべしと

鮮人學友會

東京にある鮮人學生の團體である學友會は去る一月廿四日午後朝鮮基督教靑年會館に同會豫算總會を開催し同會員多數出席し大正九年度の豫算に就いて協議し更に同會機關雜誌學の光の內容が頗る貧弱なので本年度は內容充實を期し朝鮮全道に廣く配布し大いに鮮靑年を指導することに決議をしたと

演藝

『運命の指輪』

冒險奇談大連續寫眞來る

喜樂館では特別興行として來る六日より米國ユニヴァーサル社の『運命の指輪』及び冒險活劇全五卷新派全四卷の三大寫眞を六日から上場する事になつた『運命の指輪』は名優パール、ホワイト嬢が主役として全二十篇四十一卷の長尺物で原作は米國の人氣小說家フレツド・ジヤクソンの筆に成り、紐育發行のポピュラー・マガジン誌上に連載され讀者の好評を博した作である。それだけに同會社が莫大の金と日子とを以て完成したのであるから値は推して知るべしである右の中、今度は第一回興行として二篇の三卷を上場する筈である。そして右映寫に際しては主任石田桃北の外辯士として新に守住桃花、兒玉緊堂の二名を加へて其任に當らしむる由

▲大正館　明六日より新寫眞と差替へ……

服部局長の後を襲うて京城郵便局長に就任した志賀良三郎氏は明治三十九年に渡鮮した在來種▲釜山郵便局長を十三年間も勤め二年前遞信局に入り養成所の主任を兼任して今日に及んだ人ださうな▲熱心な事務家で相當年配に見ゆるが齡は案外若いと折角の活動を祈る

本社主催　全鮮スケート大會

戰機熟し

大競技の日は近けり

理想的滑走場と番組發表

漢冠山の偉容を對へて漢江々上氷雪に堅く滿目荒涼として白皚々たり此寂寥なる大自然を征服せんとする本社主催の全鮮スケート大會は愈々迫りて滿都の人氣は今や白熱期に達し參加選手は勇躍して當日の優勝を期しつゝあり本社も數日來之が準備に努めつゝありしが昨四日本社の設備委員は滿鐵側の委員と現場に臨み親しく視察を了り

滑走場は漢江鐵道橋下京城寄りに約七百坪、殆ど理想的なる場所を得たるを以て直に滑走面の除雪に從ひ五日中には全く除雪工事を了り大體トラック竣成の筈なるが參加選手は一應現場に於て練習せらるゝを便宜とすべく更に大會に對する施設は遺憾なきを期し居れり尙番組も既に作成中なれば追つて發表の運びに至るべし斯くして戰機は刻々に熟しつゝあり見よ大競技の日は近づけり起て!!!全鮮スケート界の精鋭よ、可憐なる少年選手達よ、

組合財政を如何するか

財産の處分は賛成　教員舍宅は一考の餘地あり

仁川組合議員　平山松太郎氏談

仁川學校組合九年度の事業さし趨の如きは當分見合せを主張したい

仁川學校組合九年度の事業さして行ろべきを遣るこすれば臨時に莫大の金額を計上する事こなる明年度豫算の内容に就ては未だ理事者から其の内示が無いから今日之を批判し論議するの時機でないと考へるが一般の事情より見る時永年の問題たる商業專修の新築は是非着手しなければならぬではあるまいかと想像せらる、其他の諸問題急を要する臨時部支出のものが多いのは事實であるとすれば先づ其の財源を如何にして得るかは先決問題である之れに就て

財産處分の 適當であるか否は研究せられつつある樣だが僕は最も之に賛成する一人である何となれば今日徒らに巨額の財産を擁して而も他方に於て臨時經費の必要に迫られ其財源に四苦八苦する如きは一種の矛盾を語るもので況んや之が爲に組合員の負擔を増加せしむるなどは決して妥當とは云へないから若し必要の所要額を得んとするならばそれに相當する一部の財産處分を決行するのも好し若し今日著しく土地熱勃興し地價異状の騰貴を來せる際其希望者に對して賣却し現金に代へて

相當の利息 を歳入に計上する事は今日基本財産より生ずる收入に幾倍の利益を齎すかも知れない之を以て見れば組合財産の一部を今日に於て賣却し處分を爲す事に就ては賛成せざるを得ない尤も組合として永久に記念保有すべき土地もある即ち海岸一帶の倉庫敷地の如きは鐵道用地徴收等にも何等不便ある事なく差當り市の發展を阻害するが如き事も無いから見れば必ずしも之れが處分を必要とはしない宮町寺町或は山根町一帶の如きは當然處分圏内に入るべきものだと思はる

住宅問題に 因むで組合で教員舍宅を建設しては如何との考へも決して無用では無いが今日は尚ほ一考を費やすべき時で若し財産の一部處分が實現し餘裕ある財政ともなり得る曉に徐ろに研究して之れが建設を爲すも決して遲くはなく苦痛を忍むでまで今日實行の必要を認めぬ者である況んや教員にあつても今日支給せられ居る舍宅料以下の家賃を以て事足りつゝあるから結局は舍宅に入るよりも尚ほ舍宅料の支給を受けつゝ自由の借家に住居する事を經濟によりも却て喜ぶ事と思はる、舍宅建設後の修繕其他維持費に如何に面倒なるかを想へば先づ此の間……

公州懇談會成立

公州内地人、鮮人有力者三十八名一月二十九日午後五時公州倶樂部に會合懇談會を催せり當日は川崎面長の斡旋に依り座席の配置等一般の設備注意周到なりし爲來會者一同に多大の好感を與へ互に腹藏なき意見を交換せり一同は斯の如き會合が公州の發展並に内鮮人融和上利益ありと認め今後時々開催せむことを希望し多數の意見に依り會名を公州懇談會と稱し當日の參會者を其發會員として二箇月毎に一回開催し且何人も隨意之に加入し得ること等會則の草案を協議したる後、時實知事の饗應を受け一同十二分の歡を盡し午後九時散會せり（公州）

全南と道路

來る九年度以降に於ては一層各道路の整備を圖り以て交通の改善を期すべき筈なるが解氷期の悪路に付てはバラス等を以て當面の急を補修するも現在の泥濘に於ては再び復沒し依然として泥濘を繰返すのみなれば解氷期後に於て砂礫を布くより最全の方法無しとし而して光州、羅州間に架設の羅州橋は近來破損の度甚しく荷車及自動車の通行に危險ある爲に橋の架替に就ては大正十一年度の架替計畫たりしも西鮮地方の旱害救濟工事急施の爲め延期の巳なきに至り九年度に於て以て通行の安全を圖ることとなれり亦光州、松汀里間の極樂橋も其破損箇所多く自動車通行危險なれば九年度に架換することに決せり

貿易商の復活

大田の各貿易商を以て組織せる組合は一昨年來不振の状態にありしが斯ては同業者の不利益少なからざるを以て現在の大田發展の消長に關する事大なりとし昨冬來之を復活し組合により米其他雜穀に對する時期賣買をなさんとする事に決定し委員として南部、若林、石田其他の數氏を擧げ目下着々として準備中なれば近く實現するに至るべし（大田）

群山沖の一狐嶋に　乞食を收容して正業を授けんと

‖群山警察署の試み‖

毎年麥收穫前の端境期になると乞食が田舍から集まつて來るのに面白い原因がある、それは朝鮮人の兩班になると一年間に乞食に與へるものを豫算に納んであるそれは何故かと云ふに乞食に物を與へないと彼れ等の

怨を買つて 放火或は盜難の虞があるので世間に向つて乞食に物を多く與へる事を兩班としての一つの誇りとして居るらしいそこで乞食連中は斯な弱點に附込んで來るのもあるがそれよりも全州は人口が稠密して居るから雨露を凌ぐことが出來るのは飲食店料理屋等が澤山あるから殘飯殘肴を貰つて食ふのに至極結構である乞食の三日をすると止められぬと云ふ話だが成程乞食をして居れば斯な調子だから

生活難は無 い遊んで喰はれる目下全州では五十名餘り居る樣だが男が四十名ばかりで殘りは女である警察では昨年の虎疫發生の際傳染病傳播の虞がある處から全部を狩り集めて橋風會に集容して居たが一人減り二人減りて今では四五人しか居ないと云ふことだ孤兒の中で親戚故舊が分つたものはいちく送り届けて居るが分からぬ奴は一所に集めて何か正業でも與へようとして居るが何分放浪生活に馴れた彼等は斯る

窮屈な仕事 には身が入らず直ぐ逃げ出してもう全く警察でも手古摺つて居るそこで今年警察側でも今後の取締法を變へる考へであるがそれは各地の乞食を全部狩り集めて群山沖の一島に收容し正業を授くる傍ら精神的方面の教育を施して三年後には全く乞食根性を淘汰すると云ふ話がある果して之が實行出來るか否かは疑問である（群山）

重婚の罪　先夫に發見されて告訴沙汰となる

江華島良道面造山里農黎丁石童（二八）に嫁いだ仁川府松峴里十八李氏（二二）は最初前記丁石童に嫁して數年間夫婦として同棲しながら或日父母に伴れられて巧に實家に歸ると裝ひ其儘行方を晦まして前記仁川府松峴里なる呉相根なる者と結婚し居る事先夫の知る處となり告訴に及びたるを以て李氏は仁川署に引致され訊問の

冬の日 の留置場からは格子の内から哀號の泣聲が悲しく洩れて居る取調べによると去る大正元年十一月先夫丁石童は當時妻方同面沙器洞に入婿し式を擧げ其後一箇年にして兩人は夫丁石童の實家に歸りて同棲した然るに昨年四月頃妻李氏の父母は丁石童の家に來り家計困難の爲め夫婦の暮しも覺束なかるべければ當分

我が家 に引取り其内時機を見て再び同棲する方宜しかるべしと巧に伴れ去りて遂に仁川に來り松峴里呉相根方に入嫁せしめ既に一箇月を超過したるものなりと之を探知し得たる先夫の怒り一方ならず無理に引戻さんとすれど妻は死んでも歸らずと紛紜返しの結果告訴沙汰となりて重婚の罪に問はる、事となりしとは勝手な女なり（仁川）

大田小作組合成績

……

仁川在庫數量

一月卅一日現在仁川穀類在庫數量は如左

米四斗入十四萬五千七百八十七叺五斗入二萬四千七百三十叺白米三斗入九百叺四斗入五千二百四十二叺五斗入三百十八叺大豆一萬六千三百六十五叺小豆六百七十四叺俵入二百五十六俵小麥四斗入二萬五千百五十四叺五斗入五千四百九十七叺六斗入八百十二叺俵入二千四百八十九俵粟九百叺緑豆四百五叺大麥二千五百九叺籾一萬六千四百七叺粉米四斗入百三叺五斗入一千九百三十四叺袋入五十俵粟一千八百九叺袋入七千二百四十五叺胡麻二百七十叺黍三俵蕎麥一千四百九十一俵糯米六百二十五叺外國米四十袋なり（仁川）

栖峴驛成績（仁川）

本年一月栖峴驛總收入は二萬四千七百五十五圓を算し貨車收入七百四十圓、客車收入二萬三千八百圓、雜收入二百十四圓等にして前年同期に比すれば客車收入七千六百十六圓を増加し貨車收入に於ては六百八十圓を減じ乘車人員二萬六百九十一名、降車人員二萬一千二百九十五人、小荷物發送一千七百六十五人、小荷物發送個數三萬六千二百六十三斤、到着四萬八百三十一斤、貨物發送七十五噸、到着二百七噸を算す

仁川より

▲現株市場が許可になつて其の株の割當で仕るの大騷ぎは獨り我利々々亡者許ではない▲市中ある噂あげて此の話で持ち切りの態五郎兵衛から熊公に至るまで今度こそ此の甘い處にあり附きたいと慾張るこ此の話で持ち切つて居るなどは人間と云ふ奴存外慾の深い者許りだと感心される▲處で世間の者は極めて居るが其の與へる價値の設頭を公平に須つ事は數學先生も一寸頭を捻るに違ひない▲此の與へる術に當つたのが仁川の發起人加來氏と和田氏發議所會頭や鮮人側などが協議しようと云ふのである▲利など見るに急な者のは頗る鐵面皮で押すな押すなの持ちで百石先にと暗中飛躍を試み居る▲甚だしく我利性を發揮して者に提出し一人で何百株と申込み一番に及んで居る▲而し仁川當局の株數をメツタ二千三十株と知つて居る公平か仕う▲今度の割當では事の爲め名譽職に在る議員連中から委員を作つて協同協議の上一人で百の千のと申込んで居るから▲依に提出の株主を圍めらしない▲要は其人の比方に於ける公共の事業に對する功勞如何から割り出して願る公平に申込數に應じて按分する樣な我利盲に拘泥よりは▲大概にしての人に須けるべき所で▲自己の醜を徒ら暴露する樣な偶牛は今から止して置くが宜からう▲與へる方でも偏に相手に受憶が盡きるので今度は申込手數料を徴收しようとの話がある▲一株十錢としても一萬株の申込には一千圓になる而も割當の有無に不拘手數料は返付せぬとある▲慾張りの弧い連中から取る金には罪がないのでこれを慈善事業に寄附すれば此上の供養はない好い思ひ付だ

▲秋耕の奬勵　大正八年中の秋耕面積は二千九町八反歩にして大正七年に比し約千七町餘の増加を示した

▲副業の奬勵……

伊達騷動

第百三十六席　小金井芦洲講演

た佐代の自白

安藝は茶釜の湯をこぼした跡に見るこ釜の底にチャリ〳〵と砂の樣な物が沈澱して居る、お重で再度こして用ゐる水に砂のあるべき譯がない、ハテ怠々不審しいこ遂を御覽なさるこ、お次の宅に御召物を疊んで居たお佐代　安『オ、佐代か今朝は遲かつたな　佐『ハイ無據所事で遲なりまして御詫申上げます　安『イヤ〳〵、別して用事はなかつたが……古い馴染と云ふ者は好い者ぢやなアー誠に其方の顏を見るこ余も若う成つた樣な氣がする、今も御殿で松前や淺岡が打寄つて話したが、其方が實體の者なれば何事も安心ぢや幼少の時から我許に仕へて與れて誠に嬉しい、我子も同然人は古きを貴ぶと云つて新しい者では氣心も知れず不可ん者ぢや、夫は然うと彌平と申す者は實直な者ぢやその　佐『ハイ正直一圖で何の役にも立ちません　安『イヤ〳〵正直でなくてはならん……子供は出來たか　佐『ハイ娘が一人御座ります　安『何才になるか　佐『今年十二才に相成ります　安『十二才……フーン早いものだの、其方が余の手許に奉公に參つた時が十二才であつたの、其者が産んだ娘が最早十二歳と思へば余も年を老りし筈ぢやな、娘は家に居るか何處ぞへ奉公にでも出したか、名は何と申す　佐『勝と申します……昨年の暮れ御目附今村善太夫樣へ御奉公に差出しました　安『アー左樣か』と云つたが今村善太夫と云へば一味連判の中に正しく有つた　安『何處でも同じ事本人の爲ぢや……中折があつたら余の處へも同道して參れよ』と情を含みし諭の言葉、下俯向いて聞いて居りましたが、心の中にあゝ勿體ない斯程迄有難い思召、大恩受けし殿樣を如何に我良人娘が不憫さに失ひ奉らんと企てし我心の恐ろしさ一時に胸を塞ぎ舌噛りせき揚げ〳〵喘び苦しむ　安『佐代何した　佐『ハイ持病が……　安『癪か……兎角女は氣血の滯りする處から癪が起り勝ちの者ぢや、幸ひ家傳の良藥仁泰丹癪には古今の良藥サア是を遣はす飲めよ』と印籠より取出す藥　佐『勿體なう御座います　安『何勿體ない事があるものか、夫れ水を遣はさう』と茶釜の底に沈澱して居た粉末を怪しと器へ入れて水を其上へ注んで夫れへ出した、お佐代はハッと驚いて　佐『否々……　安『コリャ佐代此水では藥は呑めまい……否め……其方娘を今村善太夫方に奉公に出したと云つたが、娘の縁に繋がれて汝等夫婦は悪人と合體なし、斯く云ふ安藝を毒殺いたす企てぢやな……不屆き極な奴め、幾千人の女の中でも其方ばかりは實體な正直者と淺岡が見立て、余の傍に三度の食事寢具の揚卸しに差出し、余も亦十二歳の時より二十四歳迄手許に召使ふて氣心も存じて居れば萬々一と心を許して居たりしに、能くも〳〵淺岡を鑑定違ひにして昔の恩義を忘れ斯る大膽不敵な企を致し居つたよな……憎い奴めが』兩手を支へ俯向いて居たお佐代はやをら身を起して、帶の間に藏て用意の懐劍拔くより早く我が咽喉へ突き立てんとする有樣、見るより安藝は慌て周章　安『佐大夫六左衛門早う止めよ』二人は右と左からお佐代の兩手を確と押へ　一人『御意であるぞ暫く待て……　安『何者に賴まれた事實を申せ　佐『斯く相成りました上からは何をお包み申しませう、一應御聞き取りを願ひます、今朝瑞寶寺尾樣よりお使ひ良人彌平に參れまこお使ひ良人も不審に存じまして何うせ良い事ではなからうと出て參りました間もなく、二人の侍が彌平が急病だ直に家に來いと急の迎ひ、良人の病氣と承はり氣も轉倒駕に乘せられ參りまして、サア出ろと云はれて見ますと何ぞ計らん蘭尾樣の御殿の内、フト見れば正面には御後見兵部樣、傍には御奉行原田甲斐樣が御出になりました』

將棋新手合（四）

於仁川旭屋旅館特設會

角落番　▲北島五郎氏（仁川）　△高橋貫之助氏（京城）

（圖は前號指了迄の局面）

（持駒高橋氏歩四）

▲四五銀△同銀△同桂（ヨ）▲同金△六五歩▲同桂△六三歩▲八二飛（タ）△五四銀（レ）▲四四金△四六角▲五五桂△五三銀ナル▲三四歩△六二歩ナル▲四五歩△七九角▲五七銀（ソ）△二八飛▲三三銀△五二さ▲二四歩△六六歩▲七七桂ナル△同金▲三五歩（以下次號）

濟呂木六段講評

（ヨ）同桂は悪し此處一旦三五角と指す處なり

（タ）八二飛は悪し此處は五二飛と指すべし

（レ）五四銀打ち面白し

（ソ）五七銀打ち悪し後ちに貸さぬ故此處穏かに三三銀と上る處也

二月七日（舊十二月十八日）土曜日

▼五黄▲徒勞に終り易き日也

▼六白▲進むに利ある日にして萬事に吉なれど妄進は注意の日也

▼七赤▲大利を得らるなれど油斷すれば實を失ふことあるべし

▼八白▲理想の通りに物ごとの運ぶ日にて萬事に用ひて吉なり

▼九紫▲男女共色情を慎むべし

▼一白▲割に合はぬ事ある日也

▼二黒▲徳の行く日にて萬事に吉なれども驕を戒むべき日なり

▼三碧▲うまくゆかば大利を得る日なれど油斷せば實を失はん

▼四緑▲徳の行かぬ日なれど誠實なれば利益を得る事あるべし

心臓病に しんぞう　ヨクキク藥賣店に有切手一錢送れスグ知す　兵庫明石相生町　岡井眼店

石鹸界之覇王　スマートシトロン　精選品質本位　釜山草梁　釜山商工株式會社謹製

洋鐵鋼鐵道船舶土木建築材料其他工業諸器械附屬品商　角野商店　釜山辨天町　電話三三番

福榮商會　酒精　燒酎　西貢米　碎米　砂糖　麥粉　釜山埋立新町

洋酒・罐詰　糖粉・官煙　あづまや商店

島田糸店　電話五七八

糖粉、乾物　食料品、煙草　罐詰、雜貨　釜山　西山合名會社

サンエス　ウオタマン　萬年ペン　釜山本町一　岩瀬高橋店　電話七五五番

青竹直輸入販賣　豊後石炭一手販賣　海産物肥料商　左官用海草　萬荷受問屋　釜山高島町　三谷商店

釜山商店案内

七代目家傳秘法淋丹皆藥　何十年來ノ慢性ニテモ一週全治　吉澤德次郎商店　京城府吉野町一ノ九二番地

淋病患者の一大福音

本船乘組員ニシテ上陸シ各商店ニテ買物ヲナシ又ハ飲食店ニテ飲食スルモ本船長ニ於テハ支拂ノ責任無之候　一月三十一日　仁川港碇泊米國汽船　タイガー號　船長デビス

▲汽機　汽罐　▲電力モートル　▲ウオシング喞筒　▲セントル　▲アイデール精米機　車シャフト　メタル　内地專門家ヱ昨年多數注文シ革車シャフトメタル等高級品ヲ割安ニ朝鮮ニ於テ製作ス　騰貴ノ折柄在庫品斷ジテ値上セズ　理由　株式會社秋月製作所　京城南大門外　中根商會　中根工場

有價證券利殖法の極意　田中勝之助先生著　經濟之友社發行　定價壹圓貳拾錢（送料共）

（本書の内容）－主なるものを揭ぐれば－▼數多き有價證券の中より如何なる種類を選ぶべきか▼勤業貯蓄債券利用の利殖法▼株券と各種の投資物との比較研究▼貯金して置くと知らぬ間に金が減る▼株券はいくら迄買つていくらで賣つたらよいか▼株の利廻り早算法▼株券の利用して資金を二重五重に働かせる法▼株券を買ひ又は賣る方法▼株式相場の變動と其對應策▼株式相場の高低氣味を知る法▼相場の仕掛と手仕舞の秘訣▼株式相場にワナをかけて巧に利益を捕へる法▼株式に用ゐる資金の應用法▼株式相場を見込み遊びを救済する方法▼株式相場に安全保險をつけて置く法▼損をせず必ず儲かるやらずブツタクリの方法▼出金儲要株の自取法▼資金を多く用ゐず低資金▼株式利用借金して儲ける方法▼其他十數項

僅の資本で巨萬の富を速成するには有價證券に限る!!

發賣元　大正堂　大阪市北區梅田町五百十五番地

新製バイオレット芳香入　シスター石鹸　純質保証　大阪　丸　粟津石鹸製造所謹製

電機電線電球一式卸　下羽重氣商會　下羽各特許品製造發賣元　東京麻布一ノ橋

染めたと見えぬ自然の色艶に染まる　赤毛ちぢれ毛染　ナイス　ナイスの五大特長…　發賣　大阪東京　丹平商會

盛になると にせが出来るヨ　有田ドラッグ　百圓進呈　にせ物あり　りん病　ばいどく　有田藥舗　東京日本橋通四　大阪心斎橋筋本町

最も安心の出來る靴　ボックス上等　ボックス革形　ボックス深ゴム　松本高等靴製造所　東京本所三ノ橋際　直接提供

議院豫算第一分科會は四日午前十時三十分開會鈴木司法次官より司法省豫算に就て說明あり……に達せざる說明しつゝありと答へ次に檢事の訊問振りに關して横山氏と豊島刑事局長との間に……年一月岡崎監獄に於て囚人の食料に關する騷動ありし顚末は如何と問ひ谷田局長の答辯あり……續き四日午前十時三十五分開會小川郷太郎氏官吏增給割合に就き質問し高橋藏相答辯……

第四分科會

衆議院豫算第四分科會は四日午前十一時開會牧山耕藏氏朝鮮に……高木正年氏滿洲に飛行隊設置の計畫無きやと質し陸相の答辯あり是れにて陸軍關係の質問を打……み主力に重きを置き潜水艇飛行機其他の武器が發達するも主力艦を不要とするが如き事無しと信ずと答へ尙英國の艦艇狀態……たるが如く政府は外米の……

……前十一時開會下岡忠治氏昨年十二月の豫算總會に於いて質問し……き乘りたる俱樂部と其の責任とを問ひ山本農相下岡氏の質問は議論なりと云ひ下岡氏議論に非ず……ね零時二十分休憩

第六分科會

……其他二三の事件に就き司法局の答辯あり次に田島達策氏と當局との間に裁判停滯に就き問……

朝鮮各地在米

米穀調査朝鮮各地の在米は左の如し
▲釜山 十五萬叺 ▲金泉 二萬 ▲大邱 六萬五千 ▲倭館 一萬八千 ▲平澤 一萬二千 ▲仁川 十三萬 ▲群山 七萬 ▲江景 一萬

京城金融鈍調

京城の金融は內地緊縮のため底強き種にも險明されし如く舊曆前の資金需要なくさりとて特に引き緩みの材料も見へず從つて鈍調の姿にて金利も一流手形二六七厘證劵二錢八九厘にて保合の姿なり

東拓金利引上

東拓の水利組合貸し出資金は從來年八分の利率を以て行ひ來れるが一般金利の昇騰は社債發行の不利となり到底八分にては採算困難なるにつき今回五厘を引上八分五厘に改めたり

○興業鐵道重役會 朝鮮興業鐵道會社にては五日午後重役會を開き社務を協議したり尙ほ同社の披露宴は明七日朝鮮ホテルに開く由

○日銀帳尻 三日現在左の如し
發行高 一、三二五、一一三千圓
正貨準備 九四三、〇二七
限外發行 二六二、〇八六
貸出高 五三五、七九二

○鮮銀券日報 三日現在如左
發行高 一五二、七七六、三九一圓
正貨準備 五二、七九七、五〇九
限外發行 四九、九七八、八八二

財界閑話

▲釜山取引所の許可運動に又復同地の巨頭連が來城した▲當局の方針は毎度聲明されてゐるやうに取引所法の發布まで詮議相成らぬと云ふにあり矣▲釜山の巨頭はそれを百も二百も御存知の筈であるが依然として上られて來る所その根氣は並大抵でない▲恰度議會の開會中とて何かその方と連絡のある運動でないかなど云つてゐるものもある▲然し事實は京城現物も許された今日だから證據人權利の確保や、此問題を當局に忘れて貰ひたくないからの出頭らしい▲京城現物市場の創立順序も五日の夜に決定する筈だが難關は賛成株の割り當てだらう▲釘本委員長の所には色んな方面から有理や無理の申し込みが絶ずその他の創立委員の所にも傳手を求めて盛んに行くさうな▲釘本君と云へば此頃の活動は殊に盛んなものだが風邪一つ引かずやつてゐる▲毎日早朝此寒いのに冷水を浴び店の多くの店員と傳票を引き合せそれから多くの顧客を引き外出すると云ふ有樣▲よく寒いのに冷水浴が續きますねと聲が聞くと『どうも水を浴びぬと風邪を引きますのでね』と云つたさうな何しろ元氣なものだ

商況

株式

東京現株特電

○五日中値

銘柄	拂込	時價
鮮銀	一〇・〇〇	一四六、〇〇
東拓	一〇・〇〇	一四五、〇〇
一新	五〇・〇〇	……
二新	三・五〇	……
殖銀	三五・〇〇	……
東亞	三・五〇	二八、〇〇

東京株式（至急電報）

◉五日第一立會

銘柄	第一立會	前日比較
東株	四六四、九〇	二、九〇安
同新	四六八、〇〇	三、六〇高
鐘紡	一八六、〇〇	五、九〇高
一新	一八一、五〇	二、六〇高
二新	一八七、〇〇	八、〇〇高

大阪株式（至急電報）

銘柄	四日後場大引	五日前場寄付
大株	四四二、〇〇	四四二、六〇
同新	四四一、二〇	四四〇、〇〇
郵船	二三五、六〇	二三五、六〇
同新	一三五、五〇	一三五、六〇
商船	一二九、一〇	一二八、一〇
同新	一二七、〇〇	一二六、九〇
鐘紡	四七三、〇〇	四七九、〇〇
同新	四六〇、一〇	四六四、〇〇
東紡	三三五、〇〇	三三九、八〇
東糖	二〇〇、〇〇	二〇〇、九〇
東米	二〇六、二〇	二〇六、六〇
上取	一二三五、九〇	一二三五、九〇

安東現株特電

●五日（好勢）
安東信託（寄 四〇、〇〇 止 四〇、〇〇）先（寄 四〇、五〇 止 四〇、八〇）
▲當限出來高 一〇〇枚 ▲先限出來高 二〇〇枚
滿洲證劵（寄 四二、〇〇 止 四二、〇〇）先（寄 四三、〇〇 止 四三、五〇）
▲當限出來高 二〇〇枚 ▲先限出來高 二〇〇枚

●四日（強氣配）
安東信託（寄 三八、三〇 止 三八、三〇）先（寄 四〇、〇〇 止 四〇、〇〇）
▲當限出來高 一〇〇枚 ▲先限出來高 二四〇枚
滿洲證劵（寄 四三、〇〇 止 四三、〇〇）先（寄 四三、六〇 止 四三、五〇）
▲當限出來高 二〇〇枚 ▲先限出來高 二〇〇枚

京城現株（標準値段）

▲印騰貴 △印下落

銘柄	拂込額	價
仁取	三五・〇〇	▲一九四、〇〇〇
朝郵	二五・〇〇	四一、〇〇〇
電興	二五・〇〇	一九、五〇〇
皮革	三〇・〇〇	二五、五〇〇
東畜	一二・五〇	一五、三〇〇
朝紡	一二・五〇	三九、〇〇〇
朝紙	二五・〇〇	▲五九、〇〇〇
商銀	五〇・〇〇	五九、五〇〇
同新	一二・五〇	二〇、五〇〇
滿毛	一二・五〇	四八、〇〇〇
滿糖	一二・五〇	四八、〇〇〇
朝燐	四〇・〇〇	▲三八、五〇〇
鮮土	一二・五〇	二一、〇〇〇
東亞	五〇・〇〇	九七、〇〇〇
同新	一二・五〇	三八、五〇〇
森鐵	五〇・〇〇	六、〇〇〇
中鐵	一二・五〇	一三、〇〇〇
西鐵	二五・〇〇	一五、五〇〇
興鐵	五〇・〇〇	五、〇〇〇
朝日	一二・五〇	▲一六、〇〇〇
安信	一二・五〇	三六、五〇〇
鐵證	一二・五〇	三九、〇〇〇
京銀	二〇・〇〇	▲二六、〇〇〇

京城現株市況

今朝の市況も殆んど地株賣買のみにして內地株は概して見送り狀態なるが只大阪の日本信託銀行のみは前東株理事の林大阪府知事が社冠して其の社長に就任する事に決したりとて該地人氣も頗る良好にして自然當地方よりも買進む者あり二十三圓見當にて相當入り込み居るもの〻如く又殖銀も最近三十五圓處より漸く小安く百二十六圓五十錢迄の安値手合もあり人氣稍不味なるが朝鮮紡織は內地の入電三十八圓に對し當地は三十九圓より四十圓見當唱へられて今朝來同株たる仁取も逐次高の姿を呈し更に一圓方の上値百九十五圓の手合せを見たり其の他朝鮮買氣衰へず早くも十六圓を突破して五十錢の商內ありて新値を切りたり昨午後より今朝に亘る手合平均他左の如し

銘柄		
朝鮮電興	一八、七〇〇	四二〇
朝鮮製紙	六〇、五〇〇	三〇
京城銀行	二六、五〇〇	三三〇
京電新	二九、〇〇〇	五〇
東拓二新	四二、〇〇〇	三八〇
朝鮮紡織	三九、三〇〇	一八〇
朝鮮銀行	二四六、〇〇〇	二〇
朝產銀行	二二七、〇〇〇	一八〇
日本信銀	三〇、〇〇〇	一六〇
朝日釀造	一六、三〇〇	一五〇
朝鮮製絲	二五、〇〇〇	一五〇
商銀新	二〇、三〇〇	一五〇
東洋蠶貴	三八、三〇〇	二〇〇
安東信託	三六、八〇〇	一二〇
朝鮮煙草	三八、五〇〇	一五〇
仁川取引	一九四、五〇〇	七〇
朝鮮土地	二〇、五〇〇	五〇
大連證券	二三、五〇〇	五〇

仁取逐次高

仁川取引株は昨日百九十四圓と新値を切りし機先更に一圓方の上伸を告げ百九十五圓の手合行はれ愈々二百圓相場を實現せんとしつゝあるが同所の業績よりも採算すれば右の如き相場は既に早くより現はし居るべき筈なるも値嵩の張ら事と金融不圓滑は從來同株をして伸悩ましめ居たるが現物市場の開設と相俟つて實業銀行が地株の金融に重きを置く事は既定の事實として一般に認めらる〻折柄其の曉は必ず二百圓以上の相場を現はすべきは敢て豫測に難からずとの觀測は今日の買物を誘ひ居れるもの〻如し

株式會社野村商店代理店 證劵現物問屋 ㊀田中文吉商店 京城本町二丁目 電話二九九・二〇〇 ㊀田中文吉仁川支店 仁川本町三 電話三十六

朝日釀造新値

朝日釀造は其の後次第高を續け既に十六圓五十錢の新値手合もありて益々人氣を呼び居れるが右は勿論現物市場開設後の吹値を見越しての買物なるべく事實同株としては重役等の顔觸よりしても其の內容の堅實を窺はしむるものあり且つは値の低き關係より素人の買付き易き點も亦人氣を煽る一因なるか如し

電興底入近し

朝鮮電興は昨日迄は依然二十圓四十錢の商內もありて何となく下溢りの色ありたるも今朝來十八圓三十錢より五十錢の手合多く中には十九圓三五十錢處もありたるもそは極めて少なく唱へは十八圓より五八十錢見當となれり右は勿論利喰押しの爲めなるも最早や一巡賣物も片付きたりと見へ十八圓以下にては容易に買付け難き等より眼先引返しを演ずるは間もなからんと稱せらる

朝鮮煙草上向

朝鮮煙草は昨日迄は三十七圓五十錢より八圓見當の商內に過ぎざりしが今朝來三十九圓處の手合多く一般地株の人氣に連れて上向步調を辿れり

增設 電話壹八五〇番 有價證券現物問屋 京城長楉町六〇 金龍商會 電話一八九三番

朝紙高步調

朝鮮製紙は愈々第二回の拂込を徵し今期配當普通一割二分特別一割分を爲す事となりて人氣を呼び最近五十八九圓處にて手合せ行はれたるが昨日六十圓の高値を以て三千枚の商內あり

朝紡買氣立つ

朝鮮紡織は內地入電昨日三十八圓を入れたるに當地は三十九圓より高値四十圓を唱へられて相當買氣立ち居たるが手合せば九圓より九圓五十錢處に過ぎざりしなれり前手合より一圓以上の高値を唱へたるが手合せは存外僅少なり

株式風聞錄

人の信用を調查するに當つて興信所の一片の報告に依つて直ちに其の輕重を問はんとするは輕率も甚だしい▲興信所と雖も營利事業なる以上時に料金問題其他より感情に左右され特に人を陷るゝが如き報告もあらう或は又誇大の言辭を列ねたるものもあらう▲こんなものを金科玉條として組合加入の許否を決し兼ぬるとは案外尻の穴の小さいやり方だ今度の仲買人選をこんな流儀でやられたら堪つたものであるまい▲現物市場の株が引々豫約されるやうになつたが孰れも權利三十圓から三十五圓とは恐ろしい之れでは株の爭奪に浮身を窶す連中の多いのも無理は無い

電話 本局 長807 808 809 810 811 812 2345 4381 4382 4383 4384 4385
大阪株式取引所仲買人 ㊀松井憲三商店 大阪北濱一
定期部 現物部 信託部 調査部

米況

東京期米特電

●五日前場 當限寄付 四十九圓十九錢
中限寄付 四十九圓〇九錢 後場
●四日前場 寄付 四八、七〇
高値 …… 安値 …… 止め ……

大阪期米特電

○五日前場 當限寄付 四十八圓五十三錢
中限寄付 四十八圓二十三錢 ……
●五日前場 寄付 四八、〇一 高値 四八、一一 安値 四七、九六 止メ ……
○五日後場 四八、〇八 ……

神戸期米特電

當限寄付 四十九圓四十一錢
中限寄付 四十九圓〇九錢
先限寄付 四十八圓八十錢
●五日前場 寄付 四八、〇六 高値 …… 安値 …… 止め ……

下關期米特電

◎五日前場

	當限	中限	先限
寄付	四八、九七	四八、六四	四八、五七
高値	四八、〇四	四八、六六	四八、五四
安値	四八、九六	四八、六三	四八、五〇
止め	四八、〇二	四八、六五	四八、二二

釜山正米特電

大阪期米小電小強く賣收穫表の減收見込と相俟つて人氣硬調なるも相場は案外伸び惱み前日と變らず三等穀良四十八圓より倉入品四十八圓一二十錢神方四十八圓四五十錢所にて四千五百叺出來 ◎大豆は滿洲大豆の持直しと內地の硬調にて相場は強含みを呈し京釜線大邱以北物二十八圓四五十錢京義二十八圓六七十錢を出來

群山正米特電

本月中物四十八圓十錢同末五十錢來月中物八十錢先九十錢現物八圓五十錢と各期一二十錢方持直したり
……唱へたるが手合せは存外僅少なるが尙ほ目先き手堅き模樣なり（五日）

仁川期米 五日前場（漸騰）

今朝天候晴天各地の入電未著なるも前日阪地の止高と今朝の氣配高移りに軟調に打止めし場面は又復氣勢を改めて公定買ひに立會ひ當出來ざるが中力團の買ひに六十五錢より七十七錢と漲返し先七十五錢と八十八丁高に付きしが戾待ちの地場二流筋等く賣りて伸惱みしが割安思ひの買物力団山布其他より現れ安値四錢より八錢迄に採合ひ六錢と保合ひに引▲第二節 當出來ざるか中七十五錢より㋭の買ひに八十八錢と飛び㋣の賣りに九十六錢と弛みしが先七十八錢と手堅く始め㋭の買物に八十六錢と跳返しカの利喰賣りに伸惱み四五錢を採合ひに引▲第三節 當出來不申中三引カ買に六圓九十五錢より七圓丁度と突斷け九十六錢と弛めハ利引余買に八十八錢と手堅く始め九錢と上伸せしが㋙買に七錢弱み㋑山尹〇安㋘の買に九十二錢と反騰し戾りは三引の賣物に八十六錢と押し九十一錢と手堅く引▲第四節 當出來不申中團因買に九十六錢より七圓〇一錢上抜きしか機先益買氣を增長して㋙買に九十三錢と始め○一錢と下辿り○安園買に七圓○一錢と上伸し戾り牟知買に九十五錢と押し抑目は円の買進みに〆七錢と返し六錢と氣丈に引▲第五節 當出來不申〆四錢より八錢と締まりしが先〆五錢より十錢と返し小口手詰めに〇五錢と小弱みに打止めたり

安全買尚早乎

前日の軟調は今朝又復氣勢を挽回して一段の強味を見せたが格別の原因はなき阪地の跳返しと定期安の割り未だ正米の添ひ來ざる爲軟派の腰入れヒヨロくにて無碍に追擊し難き事情を有する丈假令昨春の如き千丈安を步みつゝある中にも一般に警戒の念去らず動もすれば強勢を示すや既に不劃を買れるの觀念ある丈恰悍として手詰めを急ぐ振合ひがある今朝の如き各地の跳返しを受けて周章てフタメける平車の買物に外に絡けると等しく此種の買物に戾食も消化して反撥を告げたるが倂し場面の商勢から觀測すると買方の中堅に勢力なく賣方は某有力者の後援に壯年氣鋭の剔立連なれば此の材料潑の相場として幾分左右されるの餘儀なきものありて戾らば優勢に賣られるの傾きなれば戾り足に乘じて買進み難き點を有するも斯の如く正米の手堅きには軟派の期待せる買の暴落は時期尚早ならんかと思はれる

場面樣變り

前日の阪地安移りに賣偏傾となりし市場も四十六圓五十錢と瓦落し六錢と小戾しせしも引跡後止め四十七圓九十錢より今朝は更に五六錢高を移したるより人氣回復し先七十五錢と八丁高に寄付五六錢と採合ひの折柄㋭店の目先買物現はれ軟派の防禦買も消化して三節は九十錢臺に擡し機先大阪前寄四十八圓〇一錢跡二十錢の噂さをして益々買氣を助長し前日と賣買の金切處分と新規買物を誘起して五節は七十錢と返したるも大體の人氣が戾り買に偏傾しつゝある丈けに仲力鋒ぶくヂリ〱高を演ぜり倂し正米との採算不劃の關係より新規有力買突込み賣警戒あり仙俟つて形勢何となく一變の兆あり

	四日後場		五日前場		五日前場		▲平均値段
寄付	四六、六七	一節	四六、六二	寄付	四六、七五	一節	四六、七五
止値	四六、五七	二節	四六、六一	止め	四七、〇五	二節	四六、八二
高値	四六、六七	三節	四六、六二	高値	四七、一〇	三節	四六、九〇
安値	四六、五〇	四節	四六、五九	安値	四六、七三	四節	四六、九九
						五節	四七、〇八

本日出來高 卅四萬九千四百石

帳入値段 當限 四五、五〇 中限 四六、七八 先限 四六、八五

後場大混戰

前場㋭カの買進みと阪地の高移りに促がされて先四十七圓十錢と前日の高値より約六十丁の反落を演じ小口手詰めに五錢と小締みし折柄引跡大阪前止四十八圓〇八錢と氣乘を移し後場は買はず立會へば當出來不申中四十七圓丁度と始め先四十七圓二錢と二錢安に寄付落割れ九錢と下辿りせしも抑目は㋕の買物に〇二錢と返し前場買過ぎの觀ありしと手詰め急ぎに再び割れ九十六錢引▲第二節 當出來不申中四十五圓八十錢中団買に六圓八十錢と不勢を示せしが先益々買氣を阻喪して九十錢と寄付八十五六錢を採合ひし折柄山尹の賣叩きに軟派の追鞍を添へ續いては力其他より投げ物殺到し七十錢と崩れしか㋭㋐団の手詰め買に七十錢と返し大混戰に引たり

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 ㊉ 現物仲買店 電話長四〇四番 二〇番 電略（ア）又（八）

現在取組高 七千九百石 二萬三千百石 五萬二千六百石

市場雜觀

相場も斯る材料なしでは硬軟双方の腰が入らぬのも御尤もな譯だが倂し場面の人氣は大分一變して賣人氣に偏傾されたのみか內地は調子に乘りて賣難きのみかた之れで地は六千百十餘萬石と云ふ新記錄の實收額が發表されても其の反響が鈍い之れ全く集散市場に在米が潤渴して居めて附隨して來らぬに起因するらしい去れば鮮米も正米の採算を無視して不劃を荷止は接近して居る觀があると同時に態度依然たるものありて中々農家の腕かりして居るら之れでは內地賣行き計りに念頭を置いて正米安の見越賣りも危險視さる振合がある○のみか肝心の正米が現狀の價を推移するものとせば賣方が理想に走り過ぎて居る丈限月に到り其の咎めは免れざるが▲倂し夫れとも失費して渡すと云ふ篤志家があれば其の限にあらず買方も金融嚴戒の折柄と云へ割を忍んで受取もしよう夫れ迄での蓄發屋も未だないらしい左すれば正米の四十八圓を見て三ヶ月先きの定期四十六圓臺は妙味なきと云ふ方が鍵實な處かも分らん▲本年の米價を大正八年度の如き供給難を訴へ年賣越と同一に見做して十日盤詰の本意に買進み難き點を有するさへ思ふ何んとなれば昨年は獨り米價に限らず諸物迄騰勢力を有して買方は相場で儲けた上は受米しても羽が生へて飛ぶと云ふ勢であつた之れは本年は內地豐作の上金融は嚴戒されて鮮米の不賣行きと來ては御話にならぬ程で假令採算では引合いても受米の處分に困ると云ふ一口に云へば理屈に勝つて金利倉敷に追はれる事になる恐れがあるので餘程の割安なれば兎角少々位いの採算を根據にして劃安くと取らねばの買安心も良い加減なものじやらう

京城正米市場

期米の一低各地正米の浮動的成行きに玆許又幾分氣迷ひの振合てなきにあらざる大勢軟弱を見除かせる精米所の買控へと內地注文杜絕の場合ひにて荷主の強張りも利目淡く自然態度を緩め來れるものゝ如く今朝は中積上物四十八圓二三十錢處を唱へ氣配二十錢方の下押しを見せたり

在米稍々增加

一月末日の京城在米高は玄米一萬四千七百二十四叺、白米三千五百八十八叺にして同月中旬の現在高と比較すれば玄米二千五百叺白米千九百餘叺の增加を示せり元來なれば季節柄今少し增加を見るべきも當市の供給地たる京畿忠淸道は不作にて南鮮地方に比し農家賣惜みの念一入強きが爲め其後豫期の如き延著を見ず且つ昨舊季節の出穀も天候の不良續きに支障を來したるか如く內地氣配の恢復と共に多少賣氣を促進すべしと雖も未だ全く先越觀念の失せざる今日にて尙當分廻米の激增は望み難き模樣也

京城在庫穀物

一月末日の京城在庫穀物現在高左の通りなり
大豆二〇、五〇一叺▲大麥二一、四四八叺▲小麥一三、〇五八叺▲粟一、四四三叺▲綠豆三、二九三叺▲荏子六、六六叺▲糯一、七三六叺▲糯白一、二四七叺▲小豆一、三八〇叺▲胡麻四、九八叺▲粟四五、〇〇八叺▲雜穀五四、〇四〇叺

粟二十錢高

粟は相方氣迷ひながらも現物共に相當望人あり本日は氣配一二十錢高の見當にて左の手合せありたり
海城現物一車二十五圓二十錢▲昌圖現物三車二十四圓六十錢▲四平街現物五車二十三圓九十錢▲海城三四月積一車二十三圓二十錢▲昌圖三四月積二十四圓四十錢▲長春三四月積二十三圓二十錢▲四平街三車二十三圓五十錢▲四平街二三月積五車二十三圓九十錢

大豆引弛み

大豆は內地一齊賣控へにて玆許採算不引合にもあり旁買人更に乘出さず氣配二三十錢方引弛みたり

仁川正米市場

前日閑散の正米市場は今朝取引當無の姿にて氣配變らず其他雜穀も活氣頗る乏しく一服の狀態なり

大阪三品特電

◉五日前場
二月限 六三七、五〇
三月限 六三九、七〇
四月限 六二八、〇〇
五月限 六〇七、八〇
六月限 五九七、〇〇
七月限 五九二、〇〇

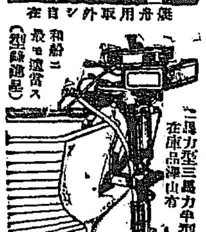
豆粕は亂調

豆粕相場は地方筋の買物絶えし爲め產地相場三十錢揃み暴落したるが九圓二三十錢と昂騰したるもの八十錢と日神戶三月限りヂリ〱引直し尙ほ亂調の範圍を脫せざるもの〻如し（大阪電報）

內地正米氣丈

先に定期の先騰安を爲したる內地正米の形勢は前日來期米の一齊に息を吹き返し佐賀の如き最近頃に何れも引返し相俟つて各方面とも安値より七八十錢方の反騰を告げ熊本も同樣の二回目に向ひ次で播州地方も年末の大節季に對する資金の必要に迫りは大半賣放つべきものゝ處大商人の思惑持米の處分殘り也蓄も何殘分はあれど農家の直接賣物は殆ど杜絕せし振合にて眼先も定期の狀勢如何に依つては更に強調步調を免れざるべき形勢歴然たるものあれば買方の期待し居たる安値の賣物は此際一寸手に入り難かるべく現に同地の背三等以下にては兎角如何に依りては如何なる變化あるべきにあり然れば大勢の推移如何しも測られざるも此後四百數十餘丁の三分の一位引戾しの人氣に附和雷同く徒らに目前の人氣に附和雷同して安値を突込むは此際警戒すべきかといへり

貯蓄預金利子引上
二月十六日ヨリ改定
普通 五分四厘
團體 五分九厘四毛
株式會社 朝鮮殖產銀行

エビンルード モートル
漁舟用取外シ自在
和船ニ最モ適當ス（型錄進呈）

二馬力半型 在庫品澤山有
高評噴噴タリ
下關市岬之町 電話長二〇九番
城山組

封切寫眞提供
當館封切成田利生記 寬永 横綱 桂川力藏 全六卷
日活會社本年度新規撮影にて場面其他背景如何に轉變一新せる？劇中の戸田關・綾川關・源氏山關・桂川關の名力士揃ひにて亡父並に恩人の復讐を遂げたる痛快なる松之助大努力劇
新派悲劇 畫家の妻 五卷 日活會社向島派撮影
文展に出品せんとする青年畫家の苦心・薄命に泣く畫家の妻・血も涙もなき惡漢毒婦の奸計・惨！酷！嗚！
泰西活劇 奈落の底より 五千呎
今六日より上場 大正館

預金利息改定
一 定期預金 六ケ月以上 年利六分五厘
一 當座預金 日步九厘
一 特別當座預金 日步壹錢四厘
右二月五日ヨリ實施致候也
大正九年二月五日 朝鮮銀行

預金利息改定
一 定期預金 六ケ月以上 年利六分五厘
一 當座預金 日步九厘
一 特別小口當座預金 日步壹錢四厘
右二月五日ヨリ實施
大正九年二月五日
株式會社 朝鮮殖產銀行
株式會社 第一銀行京城支店
株式會社 百三十銀行京城支店
株式會社 十八銀行京城支店龍山支店及出張所

預金利息改定
一 定期預金 六ケ月以上 年利六分八厘
一 當座預金 日步九厘
一 特別小口當座預金 日步壹錢五厘
右二月五日ヨリ實施
大正九年二月五日
株式會社 漢城銀行 本店、府內支店及出張所
株式會社 朝鮮商業銀行 本店、府內支店及出張所
株式會社 韓一銀行 本店、府內支店及派出所
株式會社 京城銀行

習字は出世の近道

第一番に
手紙を書いても履歷書を書いても用ひられる人は、字の上手な人です。どんな字の拙手な人でも十人が十人とも必ず上手になれる政府で特許の新しい習字方により短日月で能筆とならしめます。今スグ京城日報で見た說明書送れと御申込あれば成蹟を合點のゆく說明見本を無代送呈す。◆六ケ月卒業月謝六十五錢◆
東京牛込早稻田中町 習字研究會

絕對實質本位
各品評會優等賞受領
京城嶋屋本店釀
祐
キッコーニ
醬油

人蔘の强敵
▼婦人病に用ひ靈妙なる効驗あり▲
人蔘ニ優ル强壯劑
インヤウクワク 淫羊藿エキス
通稱三枝九葉草エキス
發賣元 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番
特約店 山岸天佑堂 北島藥店

二十五瓦	一圓
三十五瓦	一圓五十錢
四十五瓦	一圓九十錢
五十五瓦	二圓三十錢

（送料 鮮內無料 外四十五錢）

合併廣告
九州畜產工業株式會社
帝國畜產貿易株式會社
關門畜產貿易株式會社
右三會社合併ノ上左ノ新會社ヲ設立仕候
大東畜產株式會社
資本金壹百五拾萬圓也
本社 大牟田市外磯町
支店 門司・大阪・東京・長崎・青島
出張所 下關・京城・奉天
營業種目
一、一般家畜ノ貿易生產增殖特ニ山東牛牛肉朝鮮牛ノ輸移入
二、家畜生產品副產物ノ貿易製造加工特ニ石鹸皮革骨粉肥料類
三、蒙古ニ於ケル牛羊ノ牧場經營
京城出張所主任 新川末次
（櫻井町一ノ五六電話特長二〇〇九番）

夜の蜘蛛　江見水蔭

『九十二』　押畫　近藤紫雲

少時双方から言葉が出ずにゐた。別に其間に何を考へてゐるといふのでも無いが、能く然ういふ事が有るものである。

此話の切れ目に、突然扉を叩く者がある。頼之と淀子とは狼狽した。來る者無しと油斷してゐた處だから、それで、ある。

咄嗟の考へで頼之は、寢臺の裏のカアテンの蔭に淀子を忍ばしめた。

『お這入……』と顫ゐる聲で云つた。

入來つたのは磯代夫人で、寢間衣の上に羽織を引つ掛けてゐる。

『あッ貴女か……』

『這んな時間に突然參りまして……』

良人の寢室へ其妻たる人が訪れるに斯うした冷氣が常家には漲つてゐる。

『何か不意に事件でも起つたのですか……』と頼之は空惚氣ながら云つた。

『はい、あの姫が急病で御在まして……』と夫人は云ひつゝも四邊に眼を配るのを怠らなかつた。

『それはイケない。どんな風に發病して……』

『急にお腹が痛み出しましたので……』

『あッ、それでは早く醫師を……』

『いゝえ、あのお藥草を服ましましたら、大きに宜しい樣で御在ます』

『そんな事で癒れば好いですが……』

『それよりも他に事件が生じましたので、其事をお知らせに參りました』

『他に事件？』

『姫の急病で、奧の女中達は大概眼を覺しましたのですが……』

『あッ……』

『如何致しましたのか、家庭教師の淀子が一人……』

『おう淀子が……』

『寢床の中には未だ幾分の暖か味は有りますさうですが……何方へ參りましたものか、何處を探しましても見ゑませんので……』

『それはどうも私にも分らないね』

『左樣で御在ませう。貴郎は何も御存じの無い事と思ひましたので、それで一寸御注意に伺ひましたので……』

『注意？』

『あの淀子と申ます女の前身は無論貴郎は御存じ無い筈……又關津先生もどうやら其退學後の彼の生活を御存じ無いのと存じます』

『それを貴女は知つたといふのですか』

『いゝえ、誰かに知つたのでは御在ません。人の噂に過ぎませんのですが……』

『人の噂とは、？』

『女中の内に餘所から聞いて參つたので御在ますが。此頃お屋敷の中に怪しい女が見ゑる。あれは淺草あたりの賤しい見世物小屋にゐた事のある女だとも申しますし。又或者は、銀座の安洋食屋で給仕をしてゐた女だとも、噂は其の樣に立つて居りますさうで御在ます』

『それは噂に過ぎ無いのではいかね』

『噂に過ぎなければ結構で御在ますけれど、併し、今夜の樣に邸内で行方が知れなく成ります樣では、どちらに致しましても油斷が出來ないと存じますわ』

斯ういふ風に云はれて見ると頼之は一言も無い。だが、是は常の夫人の態度とは違ふ。老女達の中で、入智慧した者が有るのだらうと頼之は早くも覺つた。

安東まで　小□龍

大氷原（5）

私は加納中尉の左斜めの下に同じ血に染まつて斃れてゐる清末特務曹長や、岡軍兵の矢作の遺骸にも同じく紅梅の押し花を手向けて、心密に其の靈を慰めてから、敵の陣地であつた城壁に上つた。味方の陣地より遙に地の利を占めてゐる、こゝから下瞰して味方を悩ました敵の得意さが想像された。敵の損害も尠くなかつたと見ゑる。處々に恰も緋牡丹の花瓣を亂したやうに血が殘雪を染めてゐた。敵兵が遺棄して行つた死骸は僅に二名しか見當らなかつたが、私が露兵の死骸に手を觸れたのは是れが始めてゞあつた。胸部に貫通銃傷を負ふてゐる一人は加納中尉が射殺したのであらう。青白い顏には臨終の苦悶の狀が歷々と現はれてゐた。

其翌二十九日私達の小隊は將校斥候として敵を追蹤した。車輛所の鮮人家屋には敵が負傷の手當をしたのであらう、血に塗れた繃帶や包帶やらが夥しく捨られてあつた。鮮人の語に依ると死傷者十數名を見受けたとの事であつた。

今加納中尉の墓前に立つて其當時を思ひ起すと、そこに紅い帽子に赤いエポレットをつけた私の初年兵上りのボヤ〳〵した姿がまざ〳〵と浮かんで來る。春風秋雨十有餘年、ありし日を思へば茫として夢のやうである。加納中尉の墓前に跪いて私は祈禱を捧げた。其の夕暮れ鳴き騷いだ鵲鳥は昔を忍ぶかのやうに、私の頭上の梢にけたゝましく鳴いた。

降り積る雪を外套の袖に拂ひながら再び元來た道を引き返した。停車場に出ると、隊長は私の姿を認めるなり

『加藤大使の消息はどうも分り兼ねますが、十二時の列車で安東までいらッしやれば判明しませう。それの方が御得策でせう』と深切に敎へて呉れた、驛前の□□の好意を厚く謝し、驛前の三笠屋で晝食を認め正午發の三等列車に乘り込んだ。

安東驛に著いた時はもう□□の色が迫つてゐた。江上の大氷原！十年前の歌を想ひ出して口ずさんだ

相抱く大氷原の橋の上君が吐息か春風と聞く。

其人も、もう安東にはゐない寂しい心を抱きながら安東ホテルに入つた。

新刊紹介

▲朝鮮風俗集（今村鞆氏著）著者は久しく朝鮮の警察事務に携はり繁忙の間常に心を半島の習俗に注ぎ細密精勵深く研究を續けた其の結果を發表せられたのが本書である、即ち朝鮮舊來の社會組織、親族關係、官制、發祭、犯罪、行事、四禮、迷信、宗敎、卜占、俗傳等三十二章に亙り詳述したもので特に迷信の一節に觸れた點は半島心性界裡面の機微に觸れた著者獨特の力作と認められてゐる。二千有餘載の古き逆流たる歷史を有する朝鮮の特異な風俗を研究するに當り未だ之れぞと云ふ完成した參考書に乏しき今日、本書の如きは其の唯一羅針盤とも稱し得るであらう（參圓、京城本町ツボヤ書籍店）

▲名古屋商業會議所月報（一五〇）名古屋商業會議所發行

▲實業タイムス（一三七）田家星梅、北京の國民大會、軍用傳書鳩の試驗、動物園の猿と星梅、[illegible]其他時事讀物數十葉（五十錢、東京[illegible]）

▲京城商業會議所月報（八五）三十錢、奉天商業會議所發行

▲學之光（一九）鮮人學生向きの雜誌にして新時代（社説）商業發展に對して（金遵浩）相助論（崔承萬）吾人の夏堂に對する史的疑問（朴勝喆）等其他數多き論文の記事を掲ぐ（東京府下戸塚源兵衛九一共社）

▲嗜好（一三ノ一）六錢、東京銀座二株式會社明治屋支店發行

▲SK困生に告ぐ早稻田大學京城同攻會事務所は總督府統計課内にあり同攻會員は早稻田大學の通常月謝より毎月拾五錢宛割引せられつゝ京城同攻會報を毎月無料にて配付を受る特典あり詳細は總督府統計課内（電話六千三番の〇番）和田氏に問合せありたし（同攻會員の一人）

▲[illegible]受けたる者在留地が變更したる時は更したる地に於て勤務演習召點呼參會する事が出來ますか御敎示を願ひます（忠南在鄕軍人生）

▲拜啓 益御隆盛奉賀候 一月二十五日付御發行京城日報第八頁讀者領分欄内に『長谷川藏里作二尺五六寸の刀要拜致度』旨御掲載有之候處當に黃海道生とあり其の氏名住所等封に於て相分り候へば乍御手數御回報被下度願上候（全南光洲西門外稻見伊平）

京城明治町　産科婦人科　中央婦人病院　院長　衣笠舜山　電話貳三四〇

ぢ　症で困る方切手三錢で送れ永年の病も自宅でキラズに治す良薬を無代で敎ゆ　名古屋市南小川町五〇　救生舘

演藝案内

◉大正舘　櫻井町　電話八七三　二月六日より特撰映畫提供　●實寫『田舍地中生活物』●ニコ〳〵喜劇『ラヤカタラ心理研究』●『見惡なる機械』●活劇『奈落の底より』五千呎　●新派悲劇『畫家の妻』五巻　文展に出品せんとする青年畫家の苦心、運命に泣く畫家の妻、血と涙なき惡漢の奸計、慘…… ●『桂川力藏』六巻　舊劇新派撮影

◉浪花館　京城明治町　電話二六〇　女流浪花節橘光子一行　當る三日より毎日午後六時開演　△雪の曙　△女俠客玉川お芳　△左の小刀　△國の花　△堅川利生記　△一休悟道錄　△カ士の響　△義士の僞　△相馬大作　東京吉田丸、京山小伯、桃中軒雲平、三河屋八千代、富士春子、橘光子

◉喜樂館　本町一丁目　有樂電話九七番　當る六日より新寫眞の三大映畫提供　▲實寫歐洲戰第五篇　▲滑稽模型人ナチー　▲日活向島派努力作品『將軍の娘』金四巻　▲新派悲劇　二席　攝津辨天

◉『運命の指環』金四巻　大冒險活劇『千谷村六助』五巻　[illegible]

◉壽舘　本町二丁目　電話一〇〇　當る二月三日より午後五時開場　▲女歌舞伎中村歌登一行　▲壹番本朝二十四孝　大序より狐火迄　▲二番彥山權現　六助住家の場

◉黃金舘　黃金町　電話一六三七　當る二月四日より四日間提供　▲正喜劇西處女の誇　金五巻　▲新派悲劇三筋の糸　金四巻　▲鈴木主水　金四巻

ろいれき　グリグリ　直筋耳の下胸に出來困る人傳來の秘藥キラズ助け往復端書にて申込あれ丁寧知らす　播州明石郡新方　清水寺

外科産婦人科　耳鼻咽喉科　井水醫院　入院隨意　仁川本町三丁目（北島藥店前）電話六七番　岡山醫學士　井水愼軒

御覧じませ
女の方　品よく美しく色白くなりて
男の方　ニキビと吹出ソバカス等が
僅かの間にキレイに治る

……なぜ妾は此樣に色黒く醜いだらう……僕には何故ニキビ斗り出來るのか……と御嘆きの方は澤山に御座いましよう、今度そう云ふ不幸な方々が、ホンに生れ變つた樣に美しくなつた……と眞から御喜びなされる樣な珍らしい方法が發明發表されました。……大体色の黒いやニキビソバカス等を表皮斗りの疾患と思つて塗藥や化粧液等を塗り付けて居つたのは大變な誤りで極めて舊式幼稚な手段であつたと云はねばなりませぬ、何故かと申まするに、此ニキビとかソバカス吹出物、色の黒いや赤いのは決して表皮のみの疾患でなく、食物や氣候風土の關係で人体内の惡血毒素や胃腸に發する瓦斯が自然と体外へ吹出すものでありますからドウシテモ完全な内服治療藥を飲用して根治せねばなりませぬ。既に歐米諸外國では此原則に基いて完全な内服藥を發明しドシ〳〵全治して居りますが如何に効力偉大な外國藥でも他病と違つて食物や氣候の異る我々東洋人には効めなく却つて變の毛を赤くしたり種々な危險が伴ひますので……我醫藥學界に有名な藥學博士島田耕一先生、越澤先生其他の五大博士大家が共に協力合議研究して遂に内服に依りニキビソバカスを治して色を白く美しくする純東洋人向のハルナーと云ふ靈藥を發明したのであります。今日まで色々な方法で効なく嘆き悲しんで居る方々は早速一度全治したら絶對に再發せぬ樣この理想の下に發明した此ハルナーを御試し下さいソレ〳〵不思議と色を白く美しくしニキビやソバカスを奇妙に治す文明的最新靈藥で御座います。ハルナーは左記の代理店を始め全國至る處の藥店で取次販賣して居りますから確認し進で早速御買求め下さい　其一品切の節はツマラヌ模造類似藥を御買求めなされず値段か金五十錢だけ印紙か切手で濟生堂まで直接手紙へ封入御申込あれは特別試驗藥と左記の册子を添へ御送藥致します。

白色美身法　無代で進呈　又我五大先生は共に研究された結果白色美身法と云ふ書物を記述されました、此本には色の黒い理由と色白くなる法、ニキビの原因と治療法、ソバカスの除去法其他美身美容に關して何人も心得置かねばならぬ大切な事項ばかり記載してありますから是非一度御讀み下さい此本の御申込は只一本ハガキ一本で宜しい決して代金は頂きません又ハガキで無くとも此新聞を切拔かずに五厘郵便で直接濟生堂へ宛御送りあれは矢張り御申込と見做して無代で送本致しますサア色白く美人となる早道は之れ！……見落し給ふな

登録商標　美身白色藥　ハルナー

東京市京橋區槇地壹の四　製藥本舖　濟生堂製藥所　電話京橋一〇二七番　振替東京一七二〇一

代理店及販賣店
京城　山井（藥）岸村眞佑三太郎（藥）木浦　北島支店　北田濟世堂　森田藥本店　石田仁壽堂　池妻　新
同　平壤　元山　仁川　同　同　清津　群山　木浦　同　大邱　同　馬山　釜山　巳林商會　鐘路丁　菅木　田鈴　町見黑　南海堂
△其他全國到る處の藥店にて販賣す

◎ミツワ家庭藥
內容を公示して責任を明にせる

特長
一、處方を公開して容器に明記す
一、處方的確にして奏効顯著なり
一、製劑精確にして効力一定不變なり
一、藥品純良にして中毒の危險無し
一、容器完全にして變質の虞無し
一、內服藥は錠劑にして服用し易し
一、價格低廉にして永く保存に耐ふ

輓近一般の衛生思想が發達して、賣藥を用ふるにも其の成分や治効の如何に注意を拂ふやうになつたので、內容を秘密にし、徒らに萬能を說くが如き賣藥は全く時代後れとなつた。然るにミツワ家庭藥は學理上及實驗上最も適當な處方を定めて調劑し、其の藥名も分量も公開したもの故、奏効の顯著なることは言ふまでもなく、用ふる人に安心を與へ、製劑精確、藥品純良容器完全であるから、効力は常に一定し、嘔吐耳鳴等中毒の危險も無く亦變質の虞も無い。而して內服藥は錠劑にしてあつて服用し易く、數日乃至數十日分が纔に入れてあるから、一瓶の價格は消高いやうに見はれても一回分一日分と計算すれば決して高くはない、それに二回用ひ其の殘藥を保存して置けば、永く月日が經つても効力が變らないから、何時でも用ひられ寧ろ經濟的である、要するにミツワ家庭藥は新時代の要求に應ずる的確で而も簡易なる治病補助機關である。

効果は確で而も服み易き
處方公開◎ミツワ家庭藥三十五方の内

◎ミツワ婦人湯藥
定價　八十錠　金五拾錢

主要成分　ブロームナトリウム、ブロームアムモニウム、ヨトドカリウム、枸櫞酸鐵アムモニウム、鹽酸キニーネ、カスカラサグラダ流動エキス、サフラン、川芎（詳細は說明書にあり）

適應症候　血の道、頭重、頭痛、逆上、眩暈、貧血、月經不順、腰痛、白帶下、膣炎、子宮內膜炎、子宮外膜炎、喇叭管炎、卵巢炎、姙婦惡阻、產婦急痼

神經が過敏になり、感情が變り易くなつて、妄に悲觀煩悶し、頭が重く或は痛み、心悸が亢ぶり、逆上せたり、眩暈などして夜も安さこ眠れぬ、ヒステリー、即ち俗に謂ふ血の道、顏色が蒼醒、手足冷たく、食慾振はず、榮養が不足し、力が脫け、便秘し易い貧血の傾き冷性、月經が或は滯り或は月に三回もあるやうな月經不順、白帶下を洩らし、腰や下腹の吊るやうに痛む子宮病、喇叭管又卵巢の炎症などには本劑を用ふるに限る、煎じたりする手數が無くて服み易い模範的婦人藥である。

◎ミツワ婦人坐藥
みつわ・ふじんびやうのくすり　六個　金五拾錢

主要成分　プロテイン銀、ツメノール（詳細は說明書にあり）

適應症候　白帶下、膣加答兒、子宮內膜炎、子宮外膜炎、子宮喇叭管炎、卵巢炎

月經中や產後の不攝生、感冒又は癩疾などから起つて、白帶下を洩らし、腰から股が吊るやうに痛み、又下腹が拘られるやうに痛みなどする婦人生殖器病には、ミツワ婦人坐藥を毎日一個宛膣中に挿入し、それに兼てミツワ婦人湯藥を內服すれば効驗は尙一層著しい。

◎ミツワ治痳藥
みつわ・りんびやうのみぐすり　カプセル入五拾個　金壹圓五拾錢

主要成分　ウロボリン、白檀油、メンタ油、龍腦末（詳細は說明書にあり）

適應症候　急性痳疾、慢性痳疾、尿道口より排膿、放尿時疼痛、尿意頻數、膀胱炎、腎盂炎

花柳の巷に遊んでから二三日經つて、尿道口に瘙痒や疼痛を覺ゑ、紅く腫れて膿を洩らし、尿が頻に出たく、其度每に疼痛が劇しく、包皮も腫、睾丸が痛むとか、膀胱炎を起しなどする急性痳疾、それが治り切らないで時々起る慢性痳疾、是等を治すには、ミツワ治痳藥を服むに限る。

◎ミツワ養毛液
みつわ・ぬけげどめ　一壜　金五拾錢

主要成分　サリチノル酸、レゾルチン、精製カンフル、キナ丁幾（詳細は說明書にあり）

適應症候　脫毛、毛無、毛髮稀疎、雲脂過多、毛髮の發育を促さんとする場合、毛髮の榮養を良くせんとする場合

癆瘵、神經の疾病或は植物性寄生物の爲に、又產後やチフス熱、貧血、梅毒等の病後に毛髮の脫け落つる場合、先天的或は他の原因で毛髮の稀疎な場合、又雲脂の過多に生ずる場合等にはミツワ養毛液を塗るに限る。

◎ミツワ痳疾洗滌液
みつわ・りんびやうあらひぐすり　洗滌器附壜入　金五拾錢

主要成分　プロテイン銀、グリセリン（詳細は說明書にあり）

適應症候　痳毒に因る尿道炎、尿道口より排膿、放尿の時疼痛、尿意頻數

本劑の主成分たる銀劑は、多くの銀劑中其の作用が最も強いから、組織の中に入込んで居る痳菌をも殺すことが出來て、効力は極めて大きい、故にミツワ痳病洗滌液で洗つてミツワ治痳藥を服めば、兩藥相俟つて偉効を奏する。

◎ミツワ家庭藥の種類と定價（內地以外は輸送運賃を加ふ）

ミツワ健胃錠、ミツワ消化錠、ミツワ制酸錠、ミツワ緩下錠、ミツワ止瀉錠、ミツワ解毒錠、ミツワ驅蟲錠、ミツワ清涼劑、ミツワ解熱錠、ミツワ祛痰錠、ミツワ鎭咳錠、ミツワ結核錠、ミツワ人參錠、ミツワ強力人參錠、ミツワ婦人湯藥、ミツワ婦人坐藥、ミツワ鎭靜錠、ミツワ治痳藥、ミツワ痳疾洗滌液、ミツワ點眼液、ミツワ鼻病液、ミツワ齒痛液、ミツワ含嗽錠、ミツワ腦病錠、ミツワ鎭痛錠、ミツワ蟲毛液、ミツワ腋臭藥、ミツワ撒布藥、ミツワ泥膏、ミツワ創傷膏、ミツワ座瘡膏、ミツワ頑癬藥、ミツワ凍瘡藥、ミツワ痔疾藥　[各品の定價 illegible]

家庭治療法（定價壹拾錢但五厘）萬一最寄りの藥店になきときは直接本舖へ註文なさい（小額なれば郵券代用にても不苦）郵券にて申込あれば早速發送す

ミツワ石鹼本舖　東京橫山町　丸見屋商店

日本郵船出帆　大連天津行　濟州丸　二月九日正午出帆　高砂丸　二月　日正午出帆　登口丸　二月　日正午出帆　△都合ニ依リ出發時刻ヲ變更スルコトアルヘシ　△本船出港一時間前ニ稅關前ニテ乘客送迎船ニ乘船ノ上旅客ハ本船ヘ送迎ス　△乘船御申込ハ[illegible]　仁川海岸町一丁目　電話十番

尼崎汽船出帆　仁川出　群山木浦大阪行　赤城丸　二月　日　神代丸　月　日　秀吉丸　月　日　君が代　月　日　大有丸　月　日　○印船客御斷　仁川海岸町二丁目　電話[illegible]　高杉回漕店

釜山港出帆廣告　釜山　大池回漕部　元山西湖津新浦城津清津行　第三[illegible]丸　月　日　門司宇品神戶行　第三[illegible]丸　月　日

共同汽船出帆　仁川出　阿波共同汽船株式會社　大連直行　第一共同丸　二月六日午後　第十一共同丸　二月八日正午　青島直行　第十共同丸　月　日　大連直行　第十三共同丸　月　日　朝鮮鐵道主要驛にて荷客共大連及青島行定期船接續　仁川代理店　阿波共同汽船出張所　元山代理店　京城取次店

朝鮮郵船出帆　▲敦賀行　城津元山經由　立神丸　月　日　▲浦汐行　大阪發各港經由　平壤丸　月　日　▲雄基行　關門發釜山各港經由　雄基丸　忠清丸　▲元山雄基線　元山起點　鏡城丸　▲大阪行　釜山關門神戶經由　▲關門行　平安丸　▲仁川濟州島行　忠清丸　京畿丸　▲金剛山遊覽便　▲鬱陵島行　▲釜山浦項線　▲濟州島行　▲西廻　東廻　▲釜山麗水線　▲木浦麗水線　多島海　慶興丸　▲木浦行　晉州丸　▲海州行　仁川海州　▲鎭南浦行　▲大連青島行　江原丸　本社　京城　南大門通　電話[illegible]　其他各寄港地ニ於ケル取扱店[illegible]

京釜線　湖南線　京義線　京元線　（列車時刻表 illegible）